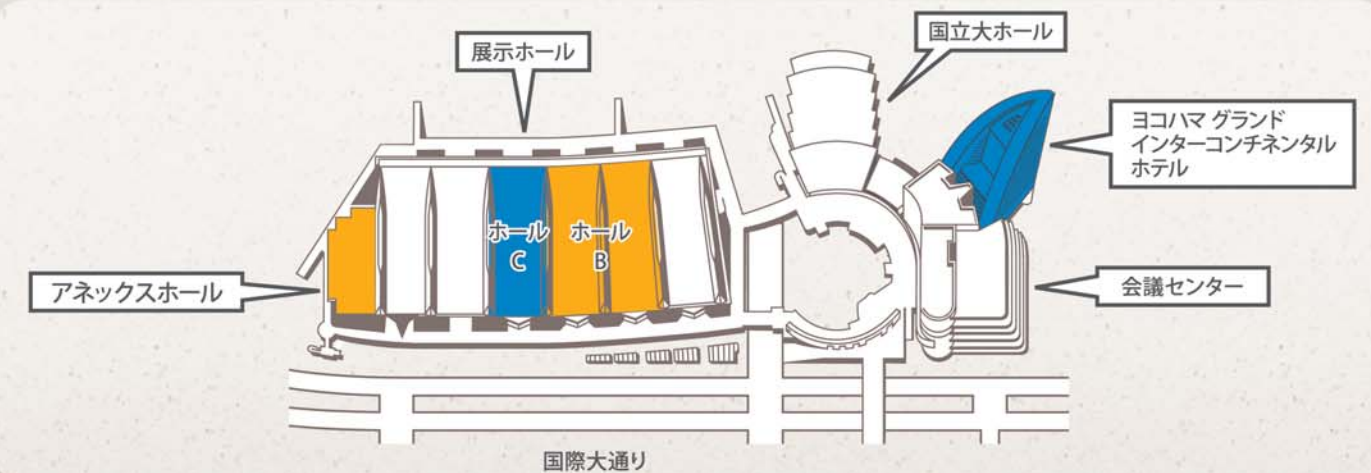




開催期間 2019年 8月27日(火)～30日(金)

会場 パシフィコ横浜
展示ホール、アネックスホール 他

第7回アフリカ開発会議 TICAD7 公式サイドイベント



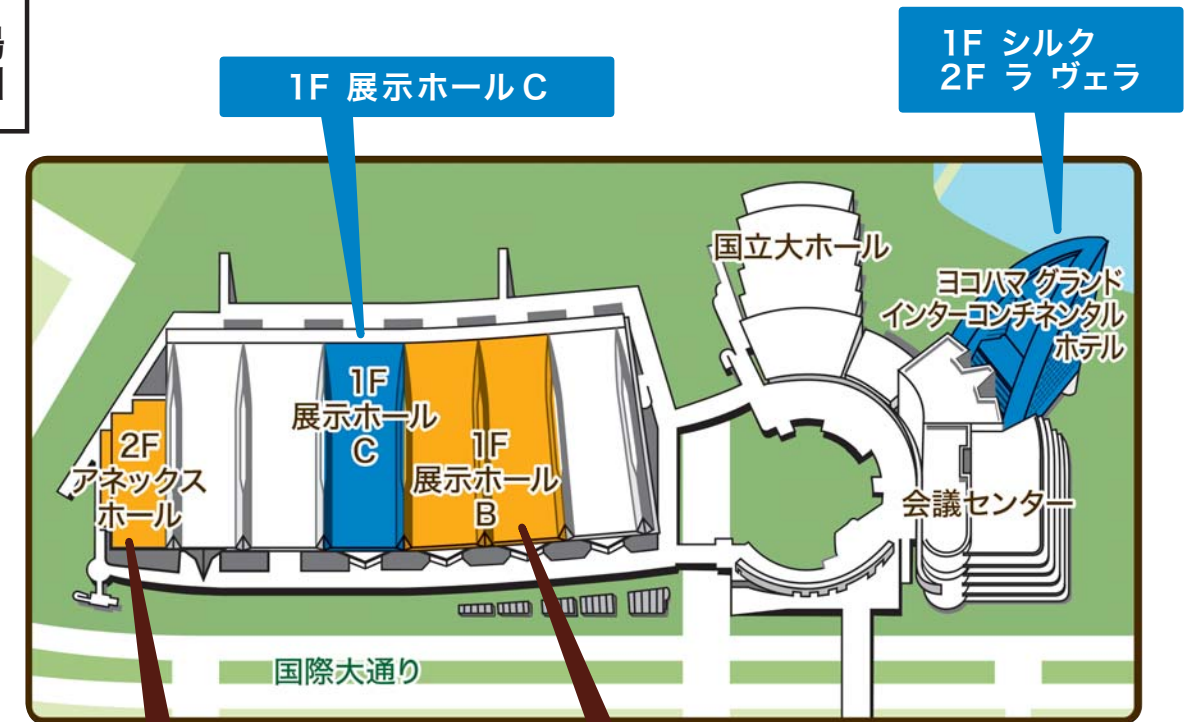
目次

目次	P2
会場案内図	P3
セミナー・シンポジウム一覧	P4
セミナー・シンポジウムプログラム（スケジュール）	P12
セミナー・シンポジウム概要	P20
展示会場案内図および展示概要	P50
JICA 主催イベント概要	P54

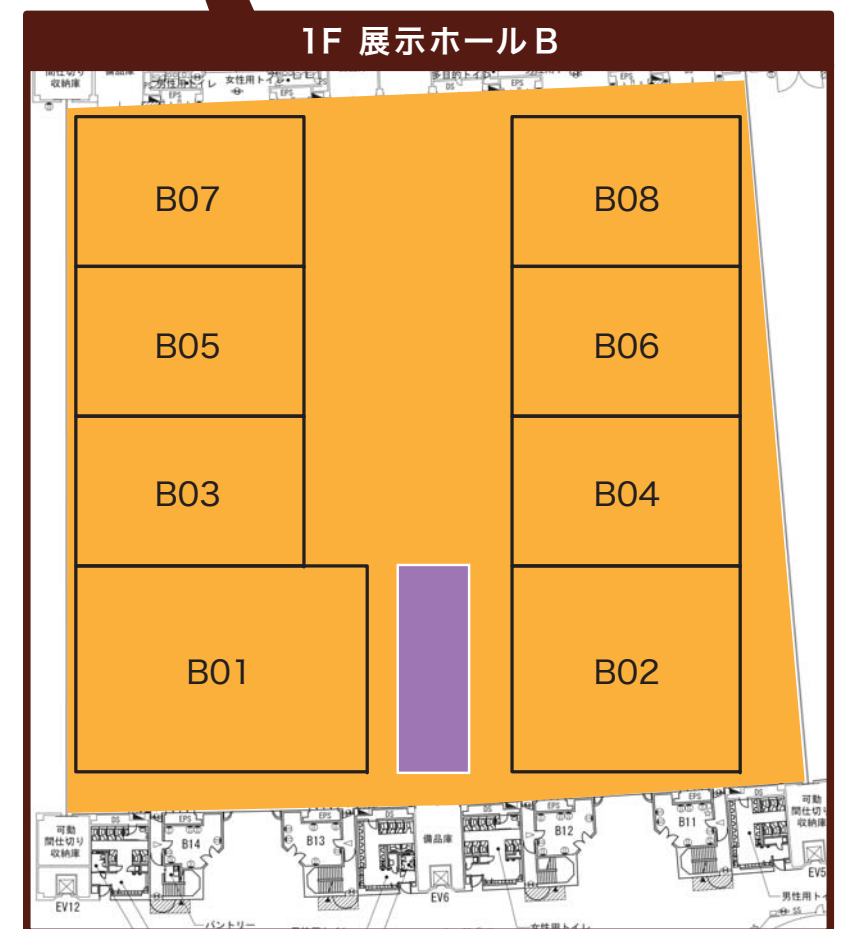
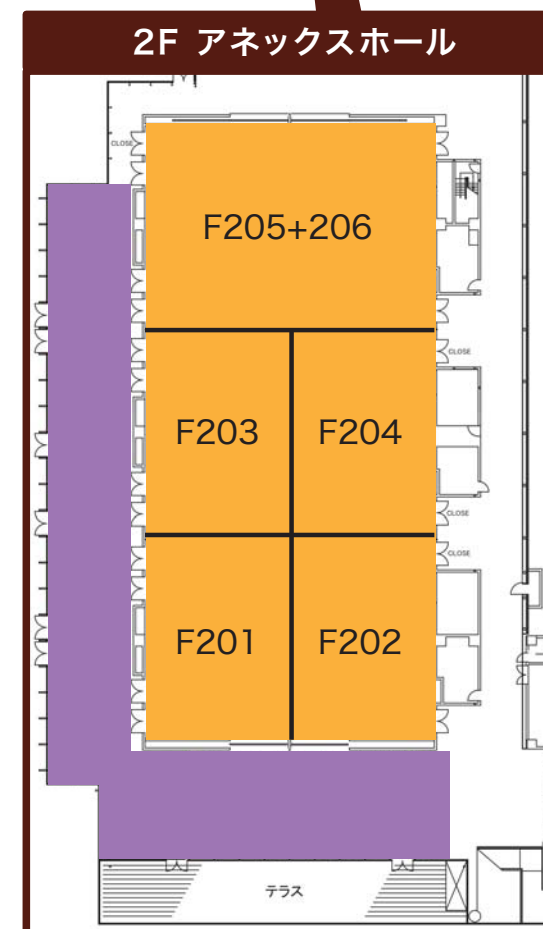
表紙の写真

中央: ルワンダ共和国、首都 キガリ (提供: JICA)
 右上: 第6回アフリカ開発会議 (TICAD VI) 開会セッション (出典: 首相官邸ホームページ写真を一部切り取り使用)
 左上: ケニア共和国、ジョモケニヤッタ農工大学 (JKUAT) (提供: JICA)

会場案内図



会場レイアウト



セミナー会場

JICA 主催イベント会場

展示会場

(はまぎんホール、JICA 横浜、象の鼻パークにつきましては JICA パンフレットをご参照ください。)

時間	セミナー名	主催者	会場	ページ
9:30~17:00	「アフリカのきれいな街プラットフォーム (ACCP)」第2回全体会合	環境省、JICA、国際連合環境計画 (UNEP)、国際連合人間居住計画 (UN-HABITAT)、横浜市	展示ホールB・B02	20
10:30~12:00	気候回復力とグリーン経済成長のためのアフリカ諸国の準備強化	グローバル緑成長機構 (GGGI)	展示ホールB・B03	20
10:30~12:00	アフリカにおけるダイバーシティ&インクルージョン - 新しい時代に向けて -	一般財団法人 宗像協会 (宗像財団)	展示ホールB・B04	20
10:30~12:00	徳洲会アフリカ15か国の透析センター設立支援とタンザニアでの腎臓移植プロジェクト	一般社団法人 徳洲会	展示ホールB・B05	20
10:30~12:00	"KARMOL" LNG 発電船ソリューションが変える未来の世界	株式会社 商船三井、Karpower International B.V.	展示ホールB・B06	20
10:30~12:00	青山学院大学とマラケシュ応用科学大学院大学によるICT分野における学術共同研究	青山学院大学	展示ホールB・B07	21
10:30~12:00	アフリカにおける再生可能エネルギーへの民間投資促進に関するワークショップ	京都大学	アネックス・F201	21
10:30~12:00	ガボン投資促進機構	ANPI-ガボン	アネックス・F202	21
10:30~12:00	アフリカにおける持続可能なブルーエコノミー推進のための協働可能性	笹川平和財団 海洋政策研究所	アネックス・F203	21
10:30~12:00	食糧問題のパラダイム・シフト – 「少食」という新しい視点 –	食糧問題のパラダイム・シフトを考える会	アネックス・F204	21
10:30~12:00	ベナン：西アフリカマーケットの入り口	駐日ベナン共和国大使館	アネックス・F205/206	22
13:00~14:30	女子リーダーシップ教育が繋ぐ日本とアフリカ:進学校入りしたさくら女子中学校の試み	キリマンジャロの会	展示ホールB・B03	22
13:00~14:30	難民 x スポーツ – アフリカの難民キャンプの現場から –	AAR Japan 難民を助ける会	展示ホールB・B04	22
13:00~14:30	マルチセクターで考える、SDGs達成への新たなアプローチ！	特定非営利活動法人 エイズ孤児支援 NGO・PLAS	展示ホールB・B05	22
13:00~14:30	アフリカの環境問題を解決する日本のイノベーション	株式会社 DG TAKANO	展示ホールB・B06	22
13:00~14:30	アフリカ大陸に広がるフードイノベーションハブのネットワークの紹介	シーズアンドチップス日本	展示ホールB・B07	23
13:00~14:30	Youth for SDGs: Our World, Our Voice	グローバルコンパクトアカデミックネットワーク	展示ホールB・B08	23
13:00~14:30	日本型開発学の可能性-アフリカの発展と人材育成-	国際大学	アネックス・F201	23
13:00~14:30	未来を担う母子手帳:母へ子へ、そして社会へ	親子健康手帳普及協会	アネックス・F202	23
13:00~14:30	アフリカにおけるゼロマラリア達成に向けた課題と挑戦	ロールバックマラリア パートナーシップ	アネックス・F203	23
13:00~14:30	アフリカの地域の人びとと研究者が共創する未来型サニテーション	総合地球環境学研究所	アネックス・F204	24
13:00~14:30	アフリカの食料栄養問題解決に日本の先端技術とノウハウは有効か	国際食料政策研究所 (IFPRI)	アネックス・F205/206	24
15:30~17:00	西アフリカ第一次産業における若者の権利とエンパワメント- NGOと政府の連携	児童労働ネットワーク	展示ホールB・B04	24
15:30~17:00	アフリカにおけるユニバーサル・ヘルス・カバレッジ達成と栄養改善に向けた水・衛生	特定非営利活動法人 ウォーターエイドジャパン	展示ホールB・B05	24
15:30~17:00	西アフリカの持続的発展への課題-人々の生計向上のために	東京外国語大学、東京農工大学、電気通信大学共同サステイナビリティ研究専攻、京都精華大学	展示ホールB・B06	24
15:30~17:00	アフリカビジネスプラットフォーム-アフリカの若者が支援する日本企業のアフリカ進出	一般財団法人 日本国際協力センター (JICE)	展示ホールB・B07	25
15:30~17:00	第7回 アフリカで活躍する日本人医師・医学研究者の連絡会議	一般社団法人 アフリカ開発協会	アネックス・F201	25

時間	セミナー名	主催者	会場	ページ
15:30~17:00	本田圭佑がアフリカで目指す"スポーツを通じたプロフェッショナル人材の育成"	SOLTILO 株式会社	アネックス・F202	25
15:30~17:00	アフリカ南部における気候研究の社会応用	国立研究開発法人 海洋研究開発機構 (JAMSTEC)	アネックス・F203	25
15:30~17:00	若者の参画とパートナーシップ- SDGsとアジェンダ2063を達成するために-	持続可能な社会に向けたジャバンユースプラットフォーム (JYPS)SDGs、ケニアフォーラム 市民ネットワーク for TICAD	アネックス・F204	25
15:30~17:00	アフリカ大陸自由貿易協定 (AfCFTA)で変わるアフリカの経済・産業・ビジネス	国連工業開発機関 (UNIDO)	アネックス・F205/206	26
18:00~19:30	国際シンポジウム「アフリカと女性-グッドガバナンス に対する女性の役割」	フェリス女学院大学 ボランティアセンター	展示ホールB・B01	26
18:00~19:30	アフリカの開発に果たすスポーツの役割	フランス開発庁、JICA、世界銀行	展示ホールB・B03	26
18:00~19:30	廃棄物インフラストラクチャーセミナーおよびワークショップからのエネルギー	D-OLFハイドロメトリックナイジェリアリミテッド	アネックス・F201	26
18:00~19:30	アフリカの解像度を高める-ケニア・ウガンダ・南ア・ナイジェリアの起業家の現場から	COTS COTS Limited	アネックス・F202	26
18:00~19:30	成長へのバリアを取り除く-アフリカ開発への地雷・不発弾の影響	The HALO Trust(Landmine Free 2025 キャンペーン事務局)	アネックス・F203	27
18:00~19:30	アフリカと日本のソーシャルトランスフォーメーションと次世代アントレプレナー育成	慶應義塾大学長谷部葉子研究会 コンゴ民アカデックス教育プロジェクト	アネックス・F205/206	27

◆ JICA 主催 イベント

8月26日(月)

時間	セミナー名	主催者	会場	ページ
9:30~17:30	「アフリカのきれいな街プラットフォーム (ACCP)」第2回全体会合	JICA、環境省、UNEP、UN-Habitat、横浜市	はまぎんホール	54

8月27日(火)

時間	セミナー名	主催者	会場	ページ
10:00~12:00	SDGs達成に向けた産官学連携促進-開発金融機関 (DFIs)との協働の取組み-	JICA、南部アフリカ開発銀行 (DBSA)、東大未来ビジョン研究センター、南部アフリカ開発銀行協会 (SADC-DFRC)、東部・南部アフリカ貿易開発銀行 (TDB)	JICA 横浜	54
13:00~15:00	イノベーションを通じたアフリカの社会・経済構造転換	JICA、AUDA-NEPAD	シルク	54
13:30~17:00	アフリカの持続可能な都市とコネクティビティ向上の実現-質の高いインフラの可能性-	JICA、国土交通省、アフリカ・インフラ協議会 (JAIDA)	展示ホールC	54
16:00~18:00	食と栄養のアフリカ・イニシアチブ (IFNA)を通じた全アフリカでの栄養改善	JICA、AUDA-NEPAD	シルク	54
16:00~18:00	アフリカ科学技術のための高度人材育成と大学間連携	JICA、アフリカ地域持続可能な開発目標センター (SDGC/A)、政策研究大学院大学 (GRIPS)	ラ ヴェラ	55
17:00~20:00	Bon for Africa -アフリカ盆踊り-	JICA、Bon for Africa実行委員会	象の鼻パーク	55

● セミナー・シンポジウム一覧 / 8月28日(水)

時間	セミナー名	主催者	会場	ページ
10:00～13:00	STI for SDGsについての日本アフリカ大臣対話	文部科学省	シルク	27
10:30～12:00	持続可能な森林経営とSDGs 2030	国際熱帯木材機関 (ITTO)	展示ホールB・B02	27
10:30～12:00	現場からの教訓	Veracity Worldwide	展示ホールB・B03	27
10:30～12:00	UHC推進への協業:顧みられない病気のための医療技術イノベーションとアクセス促進	国連開発計画 (UNDP)、国連ボランティア計画 (UNV)、公益社団法人 グローバルヘルス技術振興基金 (GHIT Fund)	展示ホールB・B04	28
10:30～12:00	日本およびアフリカ在住のアフリカ人学識者による アフリカ発展に関する諸研究	広島大学アフリカ学生会	展示ホールB・B05	28
10:30～12:00	日本及びアフリカにおける女性の経済的エンパワーメントに対する投資効果	国連女性機関 (UN Women)	展示ホールB・B06	28
10:30～12:00	アフリカにおける感染症流行対策と対応の強化	感染症流行対策イノベーション連合 (CEPI) およびアフリカ疾病管理予防センター (アフリカ CDC)	展示ホールB・B07	28
10:30～12:00	2025年国際博覧会 (大阪・関西万博)を通じたアフリカへの貢献	一般社団法人 2025年日本国際博覧会協会	展示ホールB・B08	28
10:30～12:00	ブルーカーボン生態系保全、再生と持続可能な利用:成功事例の共有と協働に向けた議論	笹川平和財団 海洋政策研究所	アネックス・F202	29
10:30～12:00	アフリカ出身留学生から見るアフリカの課題と大分の民間企業との協力機会	特定非営利活動法人 APUグローバルビジネスネットワーク (APU-GBN)	アネックス・F203	29
10:30～12:00	非感染性疾病対策を通じUHC実現に向けた官民連携パートナーシップの革新的取組	アクセス・アクセレレイテッド、世界銀行、国際対がん連合、日本製薬工業協会	アネックス・F204	29
10:30～12:00	アフリカの食糧安全保障:都市化と気候変動の観点から	世界銀行	アネックス・F205/206	29
13:00～14:30	『顧みられない熱帯病』がないアフリカへー日本とアフリカのパートナーシップ	日本顧みられない熱帯病アライアンス (JAGntd)、公益社団法人 グローバルヘルス技術振興基金 (GHIT Fund)	展示ホールB・B03	29
13:00～14:30	UHCに向けた保健システム強化のためのアフリカ地域におけるパートナーの連携・調和	アフリカの健康のための調和 (国際機関・二国間援助機関のパートナーシップ)	展示ホールB・B04	30
13:00～14:30	フランス語圏の西アフリカ諸国と日系企業/アフリカにおける再生利用可能エネルギー	三菱UFJ銀行	展示ホールB・B05	30
13:00～14:30	アフリカにおけるジェンダーに基づく暴力をゼロに!ーともに、実現へー	開発のためのアフリカ・ファーストレディー協会、国連人口基金 (UNFPA)、アフリカ連合 (AU)	展示ホールB・B06	30
13:00～14:30	大豆たん白質による栄養改善ーアフリカでの可能性に向けての提言ー	公益財団法人 不二たん白質研究振興財団	展示ホールB・B07	30
13:00～14:30	アフリカでの栄養改善においてプライベートセクターが果たす役割を議論する	Global Alliance for Improved Nutrition (GAIN)	展示ホールB・B08	30
13:00～14:30	東アフリカの女性と少女のUHC実現のためのSDGs推進:コミュニティからの教訓	SDGsケニア・フォーラム	アネックス・F201	31
13:00～14:30	人と自然の競合問題に対処するための情報共有システム整備及びガバナンスの枠組み強化	ルサカ協定タスクフォース (LATF)	アネックス・F202	31
13:00～14:30	実践型・海外人材を育成する為に今、企業が実践するべき事とは!?	ZENMONDO	アネックス・F203	31
13:00～15:00	知財で掴むアフリカンドリームースタートアップが語るイノベーション大陸の魅力ー	世界知的所有権機関 (WIPO)	アネックス・F204	31
13:00～19:30	「アフリカを動かす力」食・農業の未来に向けて	農林水産省	アネックス・F205/206	31
14:00～17:00	女性と少女が変えるアフリカの未来ービジネスを通じた社会変革の可能性ー	JICA、横浜市、外務省	展示ホールB・B02	32
15:30～17:00	日・アフリカ ICTハイレベルラウンドテーブル	総務省	展示ホールB・B01	32
15:30～17:00	市民社会が提案するアフリカの紛争解決と平和構築	市民ネットワーク for TICAD	展示ホールB・B03	32
15:30～17:00	パネルディスカッション:持続可能なインフラ開発、民間投資促進のための金融の役割	株式会社三井住友銀行	展示ホールB・B04	32

時間	セミナー名	主催者	会場	ページ
15:30～17:00	アフリカにおけるSDG3の達成:健康な生活と福祉の向上	特定非営利活動法人 アフリカ日本協議会	展示ホールB・B05	32
15:30～17:00	保健人材への投資:UHC達成と経済発展のカギ	イントラヘルス・インターナショナル	展示ホールB・B06	33
15:30～17:00	就学前教育:人的資本投資の基盤	教育のためのグローバル・パートナーシップ (GPE)事務局	展示ホールB・B07	33
15:30～17:00	南南協力の発展を加速する三角協力	電気と飲料水の国立事務所 (モロッコ王国)	展示ホールB・B08	33
15:30～17:00	アフリカにおけるプラスチック汚染と経済的及び社会的開発のための解決策	国連環境計画 国際環境技術センター (UNEP-IETC)	アネックス・F201	33
15:30～17:00	結核対策におけるデジタルヘルス/データイノベーションの最前線	(公財)結核予防会、ストップ結核パートナーシップ日本、三菱UFJリサーチ&コンサルティング	アネックス・F202	33
15:30～17:00	アフリカにおける人獣共通感染症との闘い:日・OIE協調プログラム	外務省、JICA、国際獣疫事務局 (OIE)	アネックス・F203	34
15:30～17:00	知財で掴むアフリカンドリームー知財保護の最前線ー	日本貿易振興機構 (JETRO)、日本特許庁 (JPO)(特許庁委託事業)	アネックス・F204	34
18:00～19:30	アフリカにおける大学と民間企業との連携:グローバルヘルスからアフリカ開発へ	長崎大学	展示ホールB・B02	34
18:00～19:30	トルコのアフリカ社会経済開発の取組、アフリカ進出トルコ企業とのネットワーキング	トルコ海外経済委員会 (DEIK)	展示ホールB・B03	34
18:00～19:30	【気候変動最前線】アフリカの農民たちの声を聴こう	NPO法人 アーユス仏教国際協力ネットワーク	展示ホールB・B04	34
18:00～19:30	海の幸に恵まれた西アフリカ (象牙海岸)と日本 海を守り、持続的な社会をつくろう	NPO 海のくに・日本、ウーマンズフォーラム魚、駐日コートジボワール大使館	展示ホールB・B05	35
18:00～19:30	UHC:日本とアフリカの未来に対する対話と学び	サラヤ株式会社	展示ホールB・B06	35
18:00～19:30	アフリカビジネス拡大に向けた貿易保険の活用法ーリスク低減のための新たな取り組みー	株式会社日本貿易保険	展示ホールB・B07	35
18:00～19:30	栄養価の高い給食を通して、アフリカの子供たちの潜在的な可能性を切り開く	DSM	展示ホールB・B08	35
18:00～19:30	持続可能な発展と健康でアフリカ・コミュニティのレジリエンスを強化する	NPO法人 Little Bees International	アネックス・F201	35
18:00～19:30	移動を強いられた人々ーアフリカの難民・国内避難民支援の現場からー	特定非営利活動法人 ピースウィンズ・ジャパン	アネックス・F202	36
18:00～19:30	アフリカ宇宙フォーラムー宇宙技術を活用した万人のための宇宙	内閣府、総務省、外務省、文部科学省、経済産業省、(国研)宇宙航空研究開発機構 (JAXA)	アネックス・F203	36
18:00～19:30	ユースボランティア活動とイノベーション:アフリカの社会経済と政治的変革に向けて	国連ボランティア計画 (UNV)	アネックス・F204	36

◆ JICA 主催 イベント

時間	セミナー名	主催者	会場	ページ
10:00～12:00	アフリカの未来の成長を支える電力セクターのイノベーション	JICA、世界銀行、アフリカ開発銀行 (AfDB)、米国開発庁 (USAID)	ラ ヴェラ	55
13:00～14:30	人間中心の「法の支配」の実現に向けてー児童労働撤廃の取組みからの学びー	JICA	JICA横浜	55
13:00～15:00	サブサハラアフリカ 気候変動との闘い	JICA、世界銀行 (TBC)	ラ ヴェラ	55
16:00～18:00	日本企業×アフリカ× JICAー現地の課題をビジネスに変えるー	JICA	JICA横浜	56
16:30～18:15	ABE イニシアティブを通じたアフリカと日本の懸け橋	JICA	ラ ヴェラ	56
17:00～19:00	アフリカの未来を創るこれからの教育	JICA、世界銀行	シルク	56

● セミナー・シンポジウム一覧 / 8月29日(木)

時間	セミナー名	主催者	会場	ページ
10:00～13:00	SDGs達成へ マルチセクター・パートナーシップの推進	神奈川県、国連開発計画 (UNDP)	展示ホールB・B01	36
10:00～18:00	GGG+フォーラム@ TICAD7	日本リザルツ、Gavi、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン	展示ホールB・B04	36
10:30～12:00	アフリカの若者たちの可能性を解き放て	アフリカ連合委員会 (AUC)、国連児童基金 (UNICEF)	展示ホールB・B02	37
10:30～12:00	持続可能なブルーエコノミーに関するサイドイベント	ケニア共和国政府	展示ホールB・B03	37
10:30～12:00	女性の健康と権利が最優先～アフリカにおけるUHC達成に向けて～	国連人口基金 (UNFPA)、国際家族計画連盟 (IPPF)、ジョイセフ (JOICFP)	展示ホールB・B05	37
10:30～12:00	アフリカにおける持続可能な保健財政構築を目指して	アフリカ連合 (AU)、グローバルファンド、外務省、日本国際交流センター (JCIE)、世界銀行、世界保健機関 (WHO)	展示ホールB・B07	37
10:30～12:00	アフリカの人間開発に向けたイノベーション	アフリカ開発銀行 (AFDB)	展示ホールB・B08	37
10:30～12:00	公共調達制度/SCM改革とデジタライゼーションを通してUHCの具現化を展望する	三菱UFJリサーチ&コンサルティング	アネックス・F201	38
10:30～12:00	人の移動と開発支援－IOMと日本企業及び移民コミュニティの連携	国際移住機関 (IOM)	アネックス・F202	38
10:30～12:00	アフリカと日本の科学技術イノベーションにおける大学・産学連携の促進	世界銀行	アネックス・F203	38
10:30～12:00	防災分野におけるAIの活用	国際連合教育科学文化機関 (UNESCO)	アネックス・F204	38
10:30～12:00	南スーダンへ平和に向けての架け橋－	国連訓練調査研究所 (UNITAR)	アネックス・F205/206	38
13:00～14:30	TICAD7:アフリカと日本のパートナーシップに貢献するディアスポラの知識と技術	ケニア共和国政府	展示ホールB・B03	39
13:00～14:30	アフリカ農業・アグリビジネス振興による若年雇雇用加速化に向けたイニシアティブ発足	国際連合食糧農業機関 (FAO)、国際連合工業開発機関 (UNIDO)	展示ホールB・B05	39
13:00～14:30	チュニジア・日本ビジネスフォーラム:投資とパートナーシップの新しい機会	駐日チュニジア共和国大使館	展示ホールB・B06	39
13:00～14:30	鉛汚染のメカニズムの解明と健康・経済リスク評価手法および予防・修復技術の開発	北海道大学・ザンビア大学 KAMPAIプロジェクト	展示ホールB・B07	39
13:00～14:30	アフリカの人口高齢化－高齢者ケアの「今」と大陸を越えて共有すべきケアのあり方	JSPSアフリカ高齢者プロジェクト、東アジアASEAN経済研究センター、日本国際交流センター、長崎大学	展示ホールB・B08	39
13:00～14:30	アフリカ大陸自由貿易協定における工業開発と地域バリュー・チェーンの実現	国連貿易開発会議 (UNCTAD)	アネックス・F201	40
13:00～14:30	保健分野における課題と人間の安全保障の実現に向けたイノベティブな取組	赤十字国際委員会 (ICRC)	アネックス・F202	40
13:00～14:30	開発コンサルタントしか知らないアフリカビジネス	一般社団法人 海外コンサルタンツ協会	アネックス・F203	40
13:00～19:30	G20 アフリカとのコンパクト (Compact with Africa)セミナー	財務省 (G20議長国)	アネックス・F204	40
13:00～14:30	「ホストタウン」で繋がる日本とアフリカ	内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局	アネックス・F205/206	40
14:00～17:00	アイデアからアクションへ:アフリカ×科学・技術・イノベーション (STI)	世界銀行、JICA、国連開発計画 (UNDP)	展示ホールB・B02	41
15:30～17:00	残された課題:アフリカにおけるICPD－カイロからナイロビへ	ケニア共和国政府、国連人口基金 (UNFPA)	展示ホールB・B03	41
15:30～17:00	横浜発「アフリカ開発とSDGs」－わたしたちの暮らしから考える	特定非営利活動法人 WE21ジャパン	展示ホールB・B05	41
15:30～17:00	日本企業とつくるアフリカの未来－デジタル時代の農村経済と持続可能な農業	アフリカ連合委員会農村経済農業局、アフリカ開発銀行 (AFDB)、外務省、国連世界食糧計画 (WFP)	展示ホールB・B07	41
15:30～17:00	西アフリカにおける実質的な生活の変化への取組み	アフリジャパン	展示ホールB・B08	41

時間	セミナー名	主催者	会場	ページ
15:30～17:00	J4Y「若者と仕事」アフリカへの投資、生産性向上と人間中心のアジェンダ	国際労働機関 (ILO)	アネックス・F201	42
15:30～17:00	ユニバーサルヘルスカバレッジ達成に向けたコミュニティエンゲージメントの強化	赤十字国際委員会 (ICRC)	アネックス・F202	42
15:30～17:00	若者のカー SRHR から始めるジェンダー平等－	国際家族計画連盟 (IPPF)、ジョイセフ (JOICFP)、持続可能な社会に向けたジャパンユースプラットフォーム (JYPS)	アネックス・F203	42
18:00～19:30	アフリカ日本商工会議所 (AJCC) ローンチイベント	インターメディアジャパン株式会社、在京アフリカ外交団、アフリカ日本商工会議所	展示ホールB・B02	42
18:00～19:30	アフリカ開発ダイナミクス:生産構造転換に向けた政策	OECD 開発センター	展示ホールB・B03	42
18:00～19:30	Learn, Grow, Thrive - 次世代の健康、栄養、そして教育 -	グローバル・シチズン	展示ホールB・B05	43
18:00～19:30	官・民協業によるアフリカの産業育成	ダルバーク株式会社、コーエイリサーチ&コンサルティング	展示ホールB・B06	43
18:00～19:30	アフリカ進出時の渡航リスクマネジメント－医療とセキュリティの観点から－	インターナショナル SOS ジャパン株式会社	展示ホールB・B07	43
18:00～19:30	非感染性疾病対策とユニバーサル・ヘルス・カバレッジ達成に向けたパートナーシップ	非感染性疾病パートナーシップ	展示ホールB・B08	43
18:00～19:30	Make the future, together !－共に創ろう、未来を－	一般社団法人 横浜青年会議所	アネックス・F201	43
18:00～19:30	アライアンス・フォーラム - アフリカ・パートナーシップ会議	一般財団法人 アライアンス・フォーラム財団	アネックス・F202	44
18:00～19:30	アフリカで起業に先駆ける若手日本人起業家	アフリカ起業支援コンソーシアム	アネックス・F203	44
18:00～19:30	アフリカとビジネスを行う	モーリシャス経済開発庁	アネックス・F205/206	44

◆ JICA 主催 イベント

時間	セミナー名	主催者	会場	ページ
9:00～10:40	「移動を強いられている人々」:連帯とパートナーシップの発展へ向けて	JICA、アフリカ連合委員会 (AUC)、国連アフリカ特別顧問室 (UNOSAA)、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR)	シルク	56
10:00～11:30	100万人の農家に SHEP を	JICA、国際農業開発基金 (IFAD)	ラ ヴェラ	56
10:00～13:00	2030年の自由で開かれたインド太平洋地域のグローバルロジスティクス・セミナー	JICA	JICA 横浜	57
11:45～13:45	アフリカの質の高い成長－持続可能、包摂的かつ強靱な開発をめざして－	JICA、国連開発計画 (UNDP)	シルク	57
13:00～15:00	アフリカの森から世界を変える	JICA、宇宙航空研究開発機構 (JAXA)、国際熱帯木材機関 (ITTO)	ラ ヴェラ	57
16:00～18:00	Sustainable UHC in Africa	JICA、日本政府、UHC2030、Amref	ラ ヴェラ	57
17:00～18:45	JICA ハイレベルパネル「グローバルガバナンスとアフリカの開発」	JICA	シルク	57

● セミナー・シンポジウム一覧 / 8月30日(金)

時間	セミナー名	主催者	会場	ページ
9:30~14:30	アフリカ・日本 スタートアップ・ピッチ:イノベーション推進&パートナー発掘	JICA、日本貿易振興機構 (JETRO)、国連開発計画 (UNDP)	展示ホールB・B01	44
10:00~12:00	エチオピアー日本 ビジネスセミナー	駐日エチオピア連邦民主共和国大使館	展示ホールB・B06	44
10:30~12:00	災害リスク管理のための革新的な金融商品	アフリカ防災・保険機構 (アフリカリスクキャパシティ、ARC)	展示ホールB・B02	45
10:30~12:00	ケニアビジネスフォーラム	ケニア共和国政府	展示ホールB・B03	45
10:30~14:30	Life is Tech! プログラミングワークショップ	ライフイズテック株式会社	展示ホールB・B04	45
10:30~12:00	大規模農業・食品加工セグメント投資とパブリック・プライベート・パートナーシップ	伊藤忠商事株式会社	展示ホールB・B05	45
10:30~12:00	アフリカの人材育成 – 人口ボーナスの活用に向けた戦略的パートナーシップの構築	駐日ドイツ連邦共和国大使館	アネックス・F201	45
10:30~12:00	NPO 法人 AfriMedico 活動紹介 (タンザニアにおける置き薬の普及活動)	NPO 法人 AfriMedico	アネックス・F202	46
10:30~12:00	アフリカと日本 ビジネスマッチングプラットフォーム	ICT グローバルリンク ジャパン	アネックス・F203	46
10:30~12:00	ガーナ:急成長している経済における無限のビジネスチャンス	ガーナ投資促進センター	アネックス・F204	46
10:30~12:00	日本ーアフリカ円卓会議:2030アジェンダを進めるための責任あるビジネスの役割	国連グローバル・コンパクト	アネックス・F205	46
10:30~12:00	アフリカの角における安全保障と開発の結合	国連薬物・犯罪事務所 (UNODC)	アネックス・F206	46
13:00~14:30	アフリカを目指す中小企業	日本貿易振興機構 (JETRO)	展示ホールB・B02	47
13:00~14:30	アフリカのスタートアップは成長の起爆剤	インターメディアジャパン株式会社、アフリカ日本商工会議所	展示ホールB・B03	47
13:00~14:30	アフリカにおける経済社会インパクトとデジタル・ヘルス・ダイナミズムの確立に向けて	Global He@lth 2030 Innovation Task Force-Global Digital He@lth Initiative 2030、三菱UFJリサーチ&コンサルティング	アネックス・F201	47
13:00~14:30	NTDsとマラリア克服に向けた東西アフリカ横断的トランスレーショナルリサーチ拠点	大阪市立大学大学院医学研究科	アネックス・F202	47
13:00~14:30	日本とカメルーンにおける平和構築プロセス 平和構築プロセスにおけるカメルーンの若者の役割	デニス・ミキ財団	アネックス・F203	47
13:00~14:30	アフリカにおけるSDGs達成とTICAD推進に向けてー日本発 若手研究者の貢献ー	国連大学サステイナビリティ高等研究所 (UNU-IAS)	アネックス・F205	48
13:00~14:30	西アフリカの手掘りダイヤモンド採掘に関するシンポジウム	特定非営利活動法人 ダイヤモンド・フォー・ピース	アネックス・F206	48

◆ JICA 主催イベント

時間	セミナー名	主催者	会場	ページ
9:00~11:30	JICA-AfDBアフリカ投資セミナー・新連携枠組ローンチセレモニー	JICA、アフリカ開発銀行 (AfDB)	シルク	58
13:00~14:40	平和構築の実践:地方行政とコミュニティの「失われた絆」を取り戻す	JICA	ラ ヴェラ	58
13:00~15:00	Can innovation change health in Africa?	JICA	シルク	58
15:30~17:30	障害とアフリカ開発:地域社会への包摂に向けて	JICA、認定NPO法人DPI日本会議	JICA横浜	58
16:00~17:30	アフリカ稲作振興のための共同体 (CARD)フェーズ2正式ローンチング	JICA、アフリカ緑の革命のための同盟 (AGRA)	ラ ヴェラ	58
16:00~18:00	アフリカにおける財政・債務持続性の確保とSDGs達成に向けた資金ニーズの充足	JICA、アフリカ開発銀行 (AfDB)	シルク	59

MEMO

別会場 26日		展示ホールB						
		B01	B02	B03	B04	B05	B06	B07
10:30	はまぎんホール ヴィアマーレ ※9時30分開始 「きれいな街」			気候回復力とグリーン経済成長のためのアフリカ諸国の準備強化 グローバル緑色成長機構 (GGGI) ＜P20＞	アフリカにおけるダイバーシティ&インクルージョン - 新しい時代に向けて - 一般財団法人 宗像協会 (宗像財団) ＜P20＞	徳洲会アフリカ15か国の透析センター設立支援とタンザニアでの腎臓移植プロジェクト 一般社団法人 徳洲会 ＜P20＞	"K A R M O L" LNG 発 電 船 ソリューションが変える未来の世界 株式会社 商船三井、Karpower International B.V. ＜P20＞	青山学院大学とマラケシュ応用科学大学院大学によるICT分野における学術共同研究 青山学院大学 ＜P21＞
11:00								
12:00								
13:00								
14:00								
15:00								
16:00								
17:00								
18:00								
19:00								
19:30								
			※9時30分開始					
			「アフリカのきれいな街プラットフォーム (ACCP)」第2回全体会合 環境省、JICA、国際連合環境計画 (UNEP)、国際連合人間居住計画 (UN-HABITAT)、横浜市 ＜P20＞	女子リーダーシップ教育が繋ぐ日本とアフリカ:進学校入りしたさくら女子中学校の試み キリマンジャロの会 ＜P22＞	難民 x スポーツーアフリカの難民キャンプの現場からー AAR Japan 難民を助ける会 ＜P22＞	マルチセクターで考える、SDGs達成への新たなアプローチ! 特定非営利活動法人 エイズ孤児支援 NGO・PLAS ＜P22＞	アフリカの環境問題を解決する日本のイノベーション 株式会社 DG TAKANO ＜P22＞	アフリカ大陸に広がるフードイノベーションハブのネットワークの紹介 シーズアンドチップス日本 ＜P23＞
					</			

展示ホールB B08	F201	F202	アネックスホール			F205/206	別会場 (JICA主催イベント)	
	アフリカにおける再生可能エネルギーへの民間投資促進に関するワークショップ 京都大学 ＜P21＞	ガボン投資促進機構 ANPI-ガボン ＜P21＞	アフリカにおける持続可能なブルーエコノミー推進のための協働可能性 笹川平和財団 海洋政策研究所 ＜P21＞	食糧問題のパラダイム・シフトー「少食」という新しい視点ー 食糧問題のパラダイム・シフトを考える会 ＜P21＞	ベナン：西アフリカマーケットの入り口 駐日ベナン共和国大使館 ＜P22＞	「JICA横浜」※10時開始 「開発金融」		10:30
								11:00
								12:00
								13:00
Youth for SDGs: Our World, Our Voice グローバルコンパクトアカデミックネットワーク ＜P23＞	日本型開発学の可能性ーアフリカの発展と人材育成ー 国際大学 ＜P23＞	未来を担う母子手帳：母へ子へ、そして社会へ 親子健康手帳普及協会 ＜P23＞	アフリカにおけるゼロマラリア達成に向けた課題と挑戦 ロールバックマラリア パートナーシップ ＜P23＞	アフリカの地域の人びとと研究者が共創する未来型サニテーション 総合地球環境学研究所 ＜P24＞	アフリカの食料栄養問題解決に日本の先端技術とノウハウは有効か 国際食料政策研究所 (IFPRI) ＜P24＞	展示ホールC「都市と連結性」 シルク「カイセン・イノベーション」		14:00
								15:00
	第7回 アフリカで活躍する日本人医師・医学研究者の連絡会議ー一般社団法人 アフリカ開発協会 ＜P25＞	本田圭佑がアフリカで目指す"スポーツを通じたプロフェッショナル人材の育成" SOLTILO株式会社 ＜P25＞	アフリカ南部における気候研究の社会応用 国立研究開発法人 海洋研究開発機構 (JAMSTEC) ＜P25＞	若者の参画とパートナーシップーSDGsとアジェンダ2063を達成するためにー持続可能な社会に向けたジャパンユースプラットフォーム (JYPS) SDGs、ケニアフォーラム市民ネットワーク for TICAD ＜P25＞	アフリカ大陸自由貿易協定 (AfCFTA) で変わるアフリカの経済・産業・ビジネス 国連工業開発機関 (UNIDO) ＜P26＞	シルク「朱養」 ラヴェラ「高等教育」		16:00
								17:00
	廃棄物インフラストラクチャーセミナーおよびワークショップからのエネルギー D-OLFハイドロメトリックナイジェリアリミテッド ＜P26＞	アフリカの解像度を高めるーケニア・ウガンダ・南ア・ナイジェリアの起業家の現場から COTS COTS Limited ＜P26＞	成長へのバリアを取り除くーアフリカ開発への地雷・不発弾の影響 The HALO Trust (Landmine Free 2025 キャンペーン事務局) ＜P27＞		アフリカと日本のソーシャルトランスフォーメーションと次世代アントレプレナー育成 慶應義塾大学長谷部葉子研究会 コンゴ民アカデックス教育プロジェクト ＜P27＞	象の鼻パーク※20時まで「益通り」		18:00
								19:30

● セミナー・シンポジウムプログラム / 8月28日(水)

展示ホールB							
	B01	B02	B03	B04	B05	B06	B07
10:30							
11:00		持続可能な森林経営とSDGs 2030 国際熱帯木材機関 (ITTO) ＜P27＞	現場からの教訓 Veracity Worldwide ＜P27＞	UHC推進への協業:顧みられない病気のための医療技術イノベーションとアクセス促進 国連開発計画 (UNDP)、国連ボランティア計画 (UNV)、公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金 (GHIT Fund) ＜P28＞	日本およびアフリカ在住のアフリカ人学識者によるアフリカ発展に関する諸研究 広島大学アフリカ学生会 ＜P28＞	日本及びアフリカにおける女性の経済的エンパワメントに対する投資効果 国連女性機関 (UN Women) ＜P28＞	アフリカにおける感染症流行対策と対応の強化 感染症流行対策イノベーション連合 (CEPI) およびアフリカ疾病管理予防センター (アフリカ CDC) ＜P28＞
12:00							
13:00			『顧みられない熱帯病』がないアフリカへー日本とアフリカのパートナーシップ 日本顧みられない熱帯病アライアンス (JAGntd)、公益社団法人 グローバルヘルス技術振興基金 (GHIT Fund) ＜P29＞	UHCに向けた保健システム強化のためのアフリカ地域におけるパートナーの連携・調和 アフリカの健康のための調和 (国際機関・二国間援助機関のパートナーシップ) ＜P30＞	フランス語圏の西アフリカ諸国と日系企業／アフリカにおける再生利用可能エネルギー 三菱UFJ銀行 ＜P30＞	アフリカにおけるジェンダーに基づく暴力をゼロに！ーともに、実現へー 開発のためのアフリカ・ファーストレディー協会、国連人口基金 (UNFPA)、アフリカ連合 (AU) ＜P30＞	大豆たん白質による栄養改善ーアフリカでの可能性に向けての提言ー 公益財団法人 不二たん白質研究振興財団 ＜P30＞
14:00							
15:00		女性と少女が変わるアフリカの未来ービジネスを通じた社会変革の可能性ー JICA、横浜市、外務省 ＜P32＞					
16:00	日・アフリカ ICT ハイレベルラウンドテーブル 総務省 ＜P32＞		市民社会が提案するアフリカの紛争解決と平和構築 市民ネットワーク for TICAD ＜P32＞	パネルディスカッション: 持続可能なインフラ開発、民間投資促進のための金融の役割 株式会社三井住友銀行 ＜P32＞	アフリカにおけるSDG3の達成: 健康的な生活と福祉の向上 特定非営利活動法人 アフリカ日本協議会 ＜P32＞	保健人材への投資: UHC 達成と経済発展のカギ イントラヘルス・インターナショナル ＜P33＞	就学前教育: 人的資本投資の基盤 教育のためのグローバル・パートナーシップ (GPE) 事務局 ＜P33＞
17:00							
18:00							
19:00		アフリカにおける大学と民間企業との連携: グローバルヘルスからアフリカ開発へ 長崎大学 ＜P34＞	トルコのアフリカ社会経済開発の取組、アフリカ進出トルコ企業とのネットワーキング トルコ海外経済委員会 (DEIK) ＜P34＞	【気候変動最前線】アフリカの農民たちの声を聴こう NPO 法人 アーユス 仏教国際協力ネットワーク ＜P34＞	海の幸に恵まれた西アフリカ (象牙海岸) と日本 海を守り、持続的な社会をつくろう NPO 海のくに・日本、ウーマンズフォーラム 魚、駐日コートジボワール大使館 ＜P35＞	UHC: 日本とアフリカの未来に対する対話と学び サラヤ株式会社 ＜P35＞	アフリカビジネス拡大に向けた貿易保険の活用 法ーリスク低減のための新たな取り組みー 株式会社日本貿易保険 ＜P35＞
20:30							

※会場につきましては、4～5ページの会場案内図をご参照ください。(はまぎんホール、JICA横浜、象の鼻パークにつきましてはJICAパンフレットをご参照ください)

展示ホールB	F201	F202	F203	F204	F205/206	別会場 (JICA主催イベント)
B08			アネックスホール			
2025年国際博覧会(大阪・関西万博)を通じたアフリカへの貢献 一般社団法人2025年日本国際博覧会協会 <P28>		ブルーカーボン生態系保全、再生と持続可能な利用：成功事例の共有と協働に向けた議論 笹川平和財団 海洋政策研究所 <P29>	アフリカ出身留学生から見るアフリカの課題と大分の民間企業との協力機会 特定非営利活動法人 APUグローバルビジネスネットワーク(APU-GBN) <P29>	非感染性疾患対策を通じUHC実現に向けた官民連携パートナーシップの革新的取組 アクセス・アクセラレイテッド、世界銀行、国際対がん連合、日本製薬工業協会 <P29>	アフリカの食糧安全保障：都市化と気候変動の観点から 世界銀行 <P29>	シルク文部科学省 ※10時開始 ラヴェラ ※10時開始「電力」
アフリカでの栄養改善においてプライベートセクターが果たす役割を議論する Global Alliance for Improved Nutrition (GAIN) <P30>	東アフリカの女性と少女のUHC実現のためのSDGs推進：コミュニティからの教訓 SDGs ケニヤ・フォーラム <P31>	人と自然の競合問題に対処するための情報共有システム整備及びガバナンスの枠組み強化 ルサカ協定タスクフォース(LATF) <P31>	実践型・海外人材を育成する為に今、企業が実践すべき事は!? ZENMONDO <P31>	知財で掴むアフリカンドリーム－スタートアップが語るイノベーション大陸の魅力－ 世界知的所有権機関(WIPO) <P31>		JICA横浜「法の支配(児童労働)」 ラヴェラ「気候変動」
南南協力の発展を加速する三角協力 電気と飲料水の国立事務所(モロッコ王国) <P33>	アフリカにおけるプラスチック汚染と経済的及び社会的開発のための解決策 国連環境計画 国際環境技術センター(UNEP-IETC) <P33>	結核対策におけるデジタルヘルス/データインベーションの最前線 (公財)結核予防会、ストップ結核パートナーシップ日本、三菱UFJリサーチ&コンサルティング <P33>	アフリカにおける人獣共通感染症との闘い：日・OIE協調プログラム 外務省、JICA、国際獣疫事務局(OIE) <P34>	知財で掴むアフリカンドリーム－知財保護の最前線－ 日本貿易振興機構(JETRO)、日本特許庁(JPO)(特許庁委託事業) <P34>	「アフリカを動かす力」食・農業の未来に向けて 農林水産省 <P31>	JICA横浜「ビジネス」 ラヴェラ「ABEイニシアティブ」
						シルク「教育」
栄養価の高い給食を通して、アフリカの子供たちの潜在的な可能性を切り開く DSM <P35>	持続可能な発展と健康でアフリカ・コミュニティのレジリエンスを強化する NPO法人 Little Bees International <P35>	移動を強いられた人々アフリカの難民・国内避難民支援の現場から－ 特定非営利活動法人 ビーズウィンズ・ジャパン <P36>	アフリカ宇宙フォーラム－宇宙技術を活用した万人のための宇宙 内閣府、総務省、外務省、文部科学省、経済産業省、(国研)宇宙航空研究開発機構(JAXA) <P36>	ユースボランティア活動とイノベーション：アフリカの社会経済と政治的変革に向けて 国連ボランティア計画(UNV) <P36>		

● セミナー・シンポジウムプログラム / 8月29日(木)

展示ホールB						
B01	B02	B03	B04	B05	B06	B07
※10時開始 SDGs達成へマルチセクター・パートナーシップの推進 神奈川県、国連開発計画(UNDP) <P36>	アフリカの若者たちの可能性を解き放て アフリカ連合委員会(AUC)、国連児童基金(UNICEF) <P37>	持続可能なブルーエコノミーに関するサイドイベント ケニア共和国政府 <P37>	※10時開始 GGG+フォーラム@TICAD7 日本リザルツ、Gavi、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン <P36>	女性の健康と権利が最優先ーアフリカにおけるUHC達成に向けてー 国連人口基金(UNFPA)、国際家族計画連盟(IPPF)、ジョイセフ(JOICFP) <P37>		アフリカにおける持続可能な保健財政構築を目指して アフリカ連合(AU)、グローバルファンド、外務省、日本国際交流センター(JCIE)、世界銀行、世界保健機関(WHO) <P37>
		TICAD7:アフリカと日本のパートナーシップに貢献するディアスポラの知識と技術 ケニア共和国政府 <P39>		アフリカ農業・アグリビジネス振興による若年層雇用加速化に向けたイニシアティブ発足 国際連合食糧農業機関(FAO)、国際連合工業開発機関(UNIDO) <P39>	チュニジア・日本ビジネスフォーラム:投資とパートナーシップの新しい機会 駐日チュニジア共和国大使館 <P39>	鉛汚染のメカニズムの解明と健康・経済リスク評価手法および予防・修復技術の開発 北海道大学・ザンビア大学 KAMPAIプロジェクト <P39>
	アイデアからアクションへ:アフリカ×科学・技術・イノベーション(STI) 世界銀行、JICA、国連開発計画(UNDP) <P41>	残された課題:アフリカにおけるICPDーカイロからナイロビへー ケニア共和国政府、国連人口基金(UNFPA) <P41>				日本企業とつくるアフリカの未来-デジタル時代の農村経済と持続可能な農業 アフリカ連合委員会農村経済農業局、アフリカ開発銀行(AFDB)、外務省、国連世界食糧計画(WFP) <P41>
				横浜発「アフリカ開発とSDGs」ーわたしたちの暮らしから考える 特定非営利活動法人WE21ジャパン <P41>		
	アフリカ日本商工会議所(AJCC)ローンチイベント インターメディアジャパン株式会社、在京アフリカ外交団、アフリカ日本商工会議所 <P42>	アフリカ開発ダイナミクス:生産構造転換に向けた政策 OECD開発センター <P42>		Learn, Grow, Thrive - 次世代の健康、栄養、そして教育 - グローバル・シチズン <P43>	官・民協業によるアフリカの産業育成 ダルバーク株式会社、コーエイリサーチ&コンサルティング <P43>	アフリカ進出時の渡航リスクマネジメントー医療とセキュリティの観点からー インターナショナルSOSジャパン株式会社 <P43>

展示ホールB	アネックスホール					別会場 (JICA主催イベント)
B08	F201	F202	F203	F204	F205/206	
アフリカの人間開発に向けたイノベーション アフリカ開発銀行(AFDB) <P37>	公共調達制度/SCM改革とデジタルイノベーションを通してUHCの具現化を展望する 三菱UFJリサーチ&コンサルティング <P38>	人の移動と開発支援ーIOMと日本企業及び移民コミュニティの連携 国際移住機関(IOM) <P38>	アフリカと日本の科学技術イノベーションにおける大学・産学連携の促進 世界銀行 <P38>	防災分野におけるAIの活用 国際連合教育科学文化機関(UNESCO) <P38>	南スーダンー平和に向けての架け橋ー 国連訓練調査研究所(UNITAR) <P38>	JICA横浜 ※10時開始「物流ネットワーク」 ラヴェラ「農業(SHEP)」 ※10時開始 平和シルク ※9時開始 シルク「質の高い成長」
アフリカの人口高齢化ー高齢者ケアの「今」と大陸を越えて共有すべきケアのあり方 JSPSアフリカ高齢者プロジェクト、東アジアASEAN経済研究センター、日本国際交流センター、長崎大学 <P39>	アフリカ大陸自由貿易協定における工業開発と地域バリューチェーンの実現 国連貿易開発会議(UNCTAD) <P40>	保健分野における課題と人間の安全保障の実現に向けたイノベーション取組 赤十字国際委員会(ICRC) <P40>	開発コンサルタントしか知らないアフリカビジネス 一般社団法人 海外コンサルタンツ協会 <P40>	G20 アフリカとのコンパクト(Compact with Africa)セミナー 財務省(G20議長国) <P40>	「ホストタウン」で繋がる日本とアフリカ 内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局 <P40>	ラヴェラ「森林管理」
西アフリカにおける実質的な生活の変化への取り組み アフリジャパン <P41>	J4Y「若者と仕事」アフリカへの投資、生産性向上と人間中心のアジェンダ 国際労働機関(ILO) <P42>	ユニバーサルヘルスカバレッジ達成に向けたコミュニティエンゲージメントの強化 赤十字国際委員会(ICRC) <P42>	若者のカーSRHRから始めるジェンダー平等ー 国際家族計画連盟(IPPF)、ジョイセフ(JOICFP)、持続可能な社会に向けたジャパンユースプラットフォーム(JYPS) <P42>			ラヴェラ「JCIE」
非感染性疾病対策とユニバーサル・ヘルス・カバレッジ達成に向けたパートナーシップ 非感染性疾病パートナーシップ <P43>	Make the future together!ー共に創ろう、未来をー 一般社団法人 横浜青年会議所 <P43>	アライアンス・フォーラム - アフリカ・パートナーシップ会議 一般財団法人 アライアンス・フォーラム財団 <P44>	アフリカで起業に先駆ける若手日本人起業家 アフリカ起業支援コンソーシアム <P44>		アフリカとビジネスを行う モーリシャス経済開発庁 <P44>	シルク「ハイレベルパネル」

● セミナー・シンポジウムプログラム / 8月30日(金)

展示ホールB						
	B01	B02	B03	B04	B05	B06
10:30						
11:00		災害リスク管理のための革新的な金融商品 アフリカ防災・保険機構(アフリカリスクキャパシティ、ARC) ＜P45＞	ケニアビジネスフォーラム ケニア共和国政府 ＜P45＞		大規模農業・食品加工セグメント投資とパブリック・プライベート・パートナーシップ 伊藤忠商事株式会社 ＜P45＞	※10時開始 エチオピアー日本ビジネスセミナー 駐日エチオピア連邦民主共和国大使館 ＜P44＞
12:00	※9時30分開始 アフリカ・日本スタートアップ・ピッチ:イノベーション推進&パートナー発掘 JICA、日本貿易振興機構(JETRO)、国連開発計画(UNDP) ＜P44＞			Life is Tech! プログラミングワークショップ ライフイズテック株式会社 ＜P45＞		
13:00		アフリカを目指す中小企業 日本貿易振興機構(JETRO) ＜P47＞	アフリカのスタートアップは成長の起爆剤 インターメディアジャパン株式会社、アフリカ日本商工会議所 ＜P47＞			
14:00						
14:30						

展示ホールB		アネックスホール						別会場 (JICA主催イベント)
	B08	F201	F202	F203	F204	F205	F206	
		アフリカの人材育成ー人口ボーナスの活用にもつけた戦略的パートナーシップの構築 駐日ドイツ連邦共和国大使館 ＜P45＞	N P O 法人 AfriMedico 活動紹介(タンザニアにおける置き薬の普及活動) N P O 法人 AfriMedico ＜P46＞	アフリカと日本ビジネスマッチングプラットフォーム ICT グローバルリンク ジャパン ＜P46＞	ガーナ:急成長している経済における無限のビジネスチャンス ガーナ投資促進センター ＜P46＞	日本ーアフリカ円卓会議:2030アジェンダを進めるための責任あるビジネスの役割 国連グローバル・コンパクト ＜P46＞	アフリカの角における安全保障と開発の結合 国連薬物・犯罪事務所(UNODC) ＜P46＞	シルク ※9時開始「民間投資」
		アフリカにおける経済社会インパクトとデジタル・ヘルス・ダイナミズムの確立に向けて Global He@lth 2030 Innovation Task Force-Global Digital He@lth Initiative 2030、三菱UFJリサーチ&コンサルティング ＜P47＞	NTDsとマラリア克服に向けた東西アフリカ横断的トランスレーショナルリサーチ拠点 大阪市立大学大学院医学研究科 ＜P47＞	日本とカメルーンにおける平和構築プロセス 平和構築プロセスにおけるカメルーンの若者の役割 デニス・ミキ財団 ＜P47＞		アフリカにおけるSDGs達成とTICAD推進に向けてー日本発若手研究者の貢献ー 国連大学サステイナビリティ高等研究所(UNU-IAS) ＜P48＞	西アフリカの手掘りダイヤモンド採掘に関するシンポジウム 特定非営利活動法人 ダイヤモンド・フォー・ピース ＜P48＞	シルク「保健・イノベーション」 ラヴェラ「平和(地方行政)」

15:00

16:00

17:00

18:00

19:00

19:30

● セミナー・シンポジウム概要 / 8月27日(火)

時間	イベント名	主催者
9:30～17:00	「アフリカのきれいな街プラットフォーム (ACCP)」第2回全体会合	環境省、JICA、国際連合環境計画 (UNEP)、国際連合人間居住計画 (UN-HABITAT)、横浜市
会場		
展示ホールB・B02		
レジリエントな都市の実現に向けた適正な廃棄物管理を推進するため、課題、取組事例、解決方策、並びに日本とアフリカからの幅広い関係者を巻き込んだ将来的な活動についての紹介や意見交換の機会を提供する。		
URL： https://africancleancities.org/		

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	気候回復力とグリーン経済成長のためのアフリカ諸国の準備強化	グローバル緑色成長機構 (GGGI)
会場		
展示ホールB・B03		
アフリカ8カ国におけるグリーン経済成長準備状況評価とNDCの主流化に関する研究、およびアフリカグリーン成長指数の開発についてAfDB、GGGI、IGESを発表する。		

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	アフリカにおけるダイバーシティ&インクルージョン - 新しい時代に向けて -	一般財団法人 宗像協会 (宗像財団)
会場		
展示ホールB・B04		
女性国会議員の数が日本より多く、クォーター制度があるルワンダ、HIV/AIDSの感染率が高いマラウイにおける感染者の社会参加、LGBTであることが犯罪ではなくなったモザンビークの事例を、それぞれの国のパネリストから紹介する。		
URL： www.mnkt.org		

時間	イベント名	主催者
10:30～12:00	徳洲会アフリカ15か国の透析センター設立 支援とタンザニアでの腎臓移植プロジェクト	一般社団法人 徳洲会
会場		
展示ホールB・B05		
徳洲会が医療支援を目的としたMOUをアフリカ28か国と締結し、これまで実施した実施した15か国の透析センター設立支援およびタンザニアにおける現地医療スタッフだけで腎臓移植を実践することをゴールとしたプロジェクトを報告する。		
URL： https://www.tokushukai.or.jp/en/		

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	"KARMOL" LNG 発電船ソリューションが 変える未来の世界	株 式 会 社 商 船 三 井、Karpower International B.V.
会場		
展示ホールB・B06		
初期投資を抑制し、短納期で電力を配電網に供給できる"KARMOL"の発電船事業。従来の重油焚き 発電に比べ環境負荷低減が可能となるLNG 焚き発電船事業を紹介する。		

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	青山学院大学とマラケシュ応用科学大学院大学によるICT分野における学術共同研究	青山学院大学
会場		
展示ホールB・B07		
ICT分野における学術共同研究活動として、従来の携帯電話サービス圏外の砂漠および山岳地帯において、LPWA 技術を利用した緊急通信網の構築を計画しており、その実現手法と準備状況について報告する。		
URL： http://www.agnes.aoyama.ac.jp/en/iit/index.html		

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	アフリカにおける再生可能エネルギーへの民間投資促進に関するワークショップ	京都大学
会場		
アネックス・F201		
本ワークショップでは、アフリカに関する再生可能エネルギーの専門家と民間部門の代表が、民間投資の機会や障壁について議論する。期待される成果は、アフリカの再生可能エネルギーへの民間投資を拡大するための様々な政策提案をする。		

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	ガボン投資促進機構	ANPI-ガボン
会場		
アネックス・F202		
急速に変化する国ガボンは、インフラを強化し、非石油成長の極を支えるために、今後数年間で数十億ドルの投資を検討している。		
URL： https://www.anpigabon.ga/index.php/en/		

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	アフリカにおける持続可能なブルーエコノミー 推進のための協働可能性	笹川平和財団 海洋政策研究所
会場		
アネックス・F203		
ブルーエコノミー会議で指摘されたアクションの重要性を認識し具体的な行動を推進するため、アフリカ諸国と日本の様々なステークホルダー間での連携可能性を議論するとともに、課題を整理し今後の道標を示す。		
URL： https://www.spf.org/en/opri/		

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	食糧問題のパラダイム・シフト ー「少食」という新しい視点ー	食糧問題のパラダイム・シフトを考える会
会場		
アネックス・F204		
食べないことでかえって健康になり、思考力もアップするとして「少食」を実践する人が増え、今では世界に10万人いると言われている。飢餓対策に「食べない」という選択肢を加える、安全でローコストの変革を提案する。		

● セミナー・シンポジウム概要 / 8月27日(火)

時間	イベント名	主催者
10:30～12:00	ベナン：西アフリカマーケットの入り口	駐日ベナン共和国大使館
会場		
アネックス・F205/206		
「ベナン：西アフリカマーケットの入り口」と題するシンポジウムを開催。政府行動計画(PAG)の主要分野においてのベナンのビジネスチャンスを日本の民間部門に提供することを目的に、主要な経済プロジェクトについて紹介する。		

時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	女子リーダーシップ教育が繋ぐ日本とアフリカ: 進学校入りしたさくら女子中学校の試み	キリマンジャロの会
会場		
展示ホールB・B03		
「女兒のエンパワメント」は持続可能な開発にかかせない。女子のリーダーシップ教育の手ごたえ、学校経営の課題、ソーシャル・チェンジと文化の問題等について、活動の当事者と、日本に留学中のタンザニア人女子大学院生が討論する。		
URL： https://www.sakura.vision/		

時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	難民 x スポーツ ーアフリカの難民キャンプの現場からー	AAR Japan 難民を助ける会
会場		
展示ホールB・B04		
スポーツが難民の若者たちにいかに希望をもたらし、そして受入地域の人々との平和的共存の懸け橋となるか、ケニア・ウガンダの難民キャンプでの事例をもとに検討する。リオ五輪に難民選手団として出場した元選手も来日予定。		

時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	マルチセクターで考える、SDGs 達成への新たなアプローチ！	特定非営利活動法人 エイズ 孤児支援 NGO・PLAS
会場		
展示ホールB・B05		
SDGs3「すべての人に健康と福祉を」に寄与する企業、NGO、投資、行政のマルチセクターの取り組みについて実践者が語ります。また、セクターを超えた連携・協働によるコレクティブインパクトの可能性を検討する。		

時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	アフリカの環境問題を解決する日本のイノベーション	株式会社 DG TAKANO
会場		
展示ホールB・B06		
株式会社 DG TAKANO は水の使用量を90%節水できるノズルで地球環境を守り、人々の暮らしの質の向上に貢献できるイノベーションを起こしている。弊社によるアフリカでの日常生活の改善を目指した取り組みについて紹介する。		
URL : https://www.dgtakano.co.jp/		

時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	アフリカ大陸に広がるフードイノベーションハブのネットワークの紹介	シーズアンドチップス日本
会場		
展示ホールB・B07		
アフリカの食料システムの供給方法を発見することが急務である。食糧は世界が直面している危機を回避する為の重要な転換点である。 私達のプラットフォームと価値観を共有することで、共通の目標を達成する方法を示す。		
URL： https://www.seedsandchips.com/milano		

時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	Youth for SDGs: Our World, Our Voice	グローバルコンパクトアカデミックネットワーク
会場		
展示ホールB・B08		
同志社MBAプログラムの飯塚まり教授の下、留学生がウェブサイトを作成し、「自分ごととしてのSDGs課題」の映像を共有して、アフリカ等の現実を、日本の企業のビジネスチャンスとして伝えるプロジェクトを紹介する。		
URL： https://www.y4sdgs.com/		

時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	日本型開発学の可能性 ーアフリカの発展と人材育成ー	国際大学
会場		
アネックス・F201		
国際大学(IUJ)は、JICA 開発大学院連携の一環として、2018年より新しいプログラム「日本・グローバル開発学プログラム」を開始した。ここでは、IUJならではのアフリカ諸国の将来リーダーの育成について議論する。		
URL： www.iuj.ac.jp		

時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	未来を担う母子手帳：母へ子へ、そして社会へ	親子健康手帳普及協会
会場		
アネックス・F202		
2008年に母子手帳勉強会が開始され、2012年には親子健康手帳普及協会が誕生。母子手帳は未来を担う若者にも影響力をもたらしている。母子手帳がない国の課題に触れながら、Boshi-Techoの力を示すイベントとする。		
e-mail：info@oyako-kenkotechcho.com		

時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	アフリカにおけるゼロマラリア達成に向けた課題と挑戦	ロールバックマラリア パートナーシップ
会場		
アネックス・F203		
ロールバックマラリア パートナーシップ CEO をモデレーターの下、国内外の産官学民をゲストに迎え、ドナー国・機関及び当事国がマラリア対策を通じた持続可能な保健システムの構築による UHC 実現のための課題と挑戦を議論する。		
URL： https://endmalaria.org/		

時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	アフリカの地域の人びとと研究者が共創する 未来型サニテーション	総合地球環境学研究所
会場		
アネックス・F204		
SDGsで掲げられる「すべての人にサニテーション」という目標に向け、ザンビア、ブルキナファソ、カメルーンの各地の事例より、アフリカの人びとと協調した次世代のサニテーションのコンセプト構築と具体的な解決策を提案する。		
URL： http://www.chikyu.ac.jp/sanitation_value_chain/		

時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	アフリカの食料栄養問題解決に日本の先端技術とノウハウは有効か	国際食料政策研究所 (IFPRI)
会場		
アネックス・F205/206		
アフリカで包括的な食料栄養問題解決のために、栄養に配慮した農業食料システムの構築を目指すとき、日本の技術は如何に有効か。具体的な事例をもとに、その可能性について議論し、セクター間の連携促進を狙う。		
URL： https://www.ifpri.org		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	西アフリカ第一次産業における若者の権利とエンパワーメントーNGOと政府の連携	児童労働ネットワーク
会場		
展示ホールB・B04		
アフリカは特に子どもと若者の人口割合が高く、「最後のフロンティア」と言われる一方で、いまだに第一次産業が最も多くを占め、問題が山積しています。日本のNGOが各国政府と協力して取り組む例を紹介し、今後について議論する。		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	アフリカにおけるユニバーサル・ヘルス・カバレッジ達成と栄養改善に向けた水・衛生	特定非営利活動法人 ウォーターエイド ジャパン
会場		
展示ホールB・B05		
アフリカにおけるUHCと栄養改善のために保健、栄養および水・衛生のアクターが集まり、保健、栄養、水・衛生のより連携かつ統合した取り組みの経験と実例を共有し、今後の取り組みについて考える。		
URL： www.wateraid.org/		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	西アフリカの持続的発展への課題 一人々の生計向上のために	東京外国語大学、東京農工大学、電気通 信大学共同サステイナビリティ研究専攻、 京都精華大学
会場		
展示ホールB・B06		
西アフリカは多様な自然環境と豊かな歴史を持つ、潜在力に満ちた地域です。一方で経済発展が課題 であり、近年は気候変動や政治的不安定といった課題に直面している。この地域の現状と課題を説明し、 生計向上についても議論する。		
URL： http://www.tufs.ac.jp/asc/english/		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	アフリカビジネスプラットフォーム ーアフリカの若者が支援する日本企業のアフリカ進出	一般財団法人 日本国際協力センター (JICE)
会場		
展示ホールB・B07		
アフリカからの留学生が立ち上げたアフリカ最大のビジネスプラットフォーム、KAKEHASHI AFRICA。アフリカの若者たちが、日本企業の海外進出支援、民間協力による雇用増大、アフリカの平和と安定への貢献を語る！		
URL： https://www.kakehashiafrica.com/		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	第7回 アフリカで活躍する日本人医師・医学研究者の連絡会議	一般社団法人 アフリカ開発協会
会場		
アネックス・F201		
TICAD6でアフリカで活躍する日本人医師を中心に開催した会合を半年に1度のペースで継続。医療機器メーカー、製薬会社などにも呼びかけながら具体的な医療案件を作ってきた成果を振り返り、関係国の要人からフィードバックをもらう。		
URL： http://www.afreco.jp/		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	本田圭佑がアフリカで目指す"スポーツを通じたプロフェッショナル人材の育成"	SOLTILO 株式会社
会場		
アネックス・F202		
プロサッカー選手、本田圭佑の想いと共にスタートした「AFRICA DREAM SOCCER TOUR」。「モノよりも、まずは機会の提供を」というコンセプトの下、様々な分野での「プロフェッショナル」の育成を目指している。		
URL： https://www.facebook.com/AfricaDreamSoccerTour/		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	アフリカ南部における気候研究の社会応用	国立研究開発法人 海洋研究開発機構 (JAMSTEC)
会場		
アネックス・F203		
洪水や干ばつ、熱波などの天候異常は、アフリカの多くの地域に影響を及ぼす。そのため、気候予測にもとづく応用研究を通して、南アフリカでマラリアなど感染症の早期警戒システムを開発し展開する研究を行っている。		
URL： http://www.jamstec.go.jp/apl/ticad7/		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	若者の参画とパートナーシップ ーSDGsとアジェンダ2063を達成するためにー	持続可能な社会に向けたジャパンユース プラットフォーム (JYPS) SDGs、ケニア フォーラム市民ネットワーク for TICAD
会場		
アネックス・F204		
アフリカのユースを招き、政府や様々なアクターと若者とのパートナーシップについて議論する。アフリ カ諸国の事例発表を通じて、ユースの参画のあり方や、意思決定の場におけるユースの声の重要性について、 参加者とともに考える。		
URL： https://japanyouthplatform.wixsite.com/jyps		

● セミナー・シンポジウム概要 / 8月27日(火)

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	アフリカ大陸自由貿易協定 (AfCFTA) で 変わるアフリカの経済・産業・ビジネス	国連工業開発機関 (UNIDO)
会場		
アネックス・F205/206		
アフリカ大陸自由貿易圏構想 (AfCFTA)は、アフリカ各国・地域間の関税を廃止するなど貿易を活性化しアフリカの産業化に寄与することが期待されている。今後アフリカの産業化 (IDDA III)にどう貢献するかを討論する。		
URL： www.unido.or.jp/news/7340		

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	国際シンポジウム「アフリカと女性 ーグッドガバナンスに対する女性の役割」	フェリス女学院大学 ボランティアセンター
会場		
展示ホールB・B01		
アフリカにおける女性の権利について議論を深め、日本政府が提唱する女性の権利の一つ「すべての女性が輝く社会づくり」の実現に向けた日本及びアフリカの展望について議論する。		
URL： https://www.ferris.ac.jp/information/campus-center/volunteer-center/		

時間	イベント名	主催者
18:00~19:30	アフリカの開発に果たすスポーツの役割	フランス開発庁、JICA、世界銀行
会場		
展示ホールB・B03		
本イベントでは、アフリカや日本のアスリート、アフリカの政府関係者、及び開発機関を交えて開発のためにスポーツが果たす役割について議論し、スポーツを通じた開発の促進を目指す。		

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	廃棄物インフラストラクチャーセミナーおよび ワークショップからのエネルギー	D-OLFハイドロメトリックナイジェリア リミテッド
会場		
アネックス・F201		
吉川邦雄教授がナイジェリアの代表者にエネルギー技術への発表を行い、D-OLF Hydrometric Nigeria Limitedが政府の政策に関連したナイジェリアの都市固形廃棄物についての発表を行う。		
URL： www.dolfhydrometric.com		

時間	イベント名	主催者
18:00~19:30	アフリカの解像度を高めるーケニア・ウガンダ・南ア・ナイジェリアの起業家の現場から	COTS COTS Limited
会場		
アネックス・F202		
ケニア・ウガンダ・南ア・ナイジェリアで事業を立ち上げた日本人起業家4名が、国ごとに異なる事業機会や、立上げにまつわるチャレンジを比較しながら議論し、アフリカにおけるビジネスのリスクと収益機会を詳しく掘り下げていく。		
URL：https://www.facebook.com/cotscotsltd/		

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	成長へのバリアを取り除く —アフリカ開発への地雷・不発弾の影響	The HALO Trust (Landmine Free 2025 キャンペーン事務局)
会場		
アネックス・F203		
アフリカにおける地雷汚染と除去活動に関する専門家を招き、地雷や不発弾の問題がアフリカのインフラ、経済開発にもたらす負の影響につき議論する。そしてアフリカにおける地雷廃絶が地域の開発に果たしうる役割と可能性を展望する。		
URL : https://www.halotrust.org/		

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	アフリカと日本のソーシャルトランスフォーメーションと次世代アントレプレナー育成	慶應義塾大学長谷部葉子研究会 コンゴ民アカデックス教育プロジェクト
会場		
アネックス・F205/206		
DRCから登壇者を迎え、コンゴでのアカデックス小学校建設・運営プロジェクトから現在に至るまでのプロセスの検証を通して、アフリカ諸国と日本の持続可能なパートナーシップの実現をテーマに会場の議論の場を展開する。		

● セミナー・シンポジウム概要 / 8月28日(水)

時間	イベント名	主催者
10:00～13:00	STI for SDGs についての日本アフリカ大臣対話	文部科学省
会場		
シルク		
第7回アフリカ開発会議(TICAD7)の機会を捉え、文部科学大臣とアフリカの科学技術関係大臣等との対話を実施し、SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)達成への貢献にも資するべく、日アフリカの研究協力、研究者交流、人材育成等について意見交換を行う。(※招待制)		

時間	イベント名	主催者
10:30～12:00	持続可能な森林経営とSDGs 2030	国際熱帯木材機関 (ITTO)
会場		
展示ホールB・B02		
ITTOが林野庁と共催し、アフリカにおけるSDGs 2030目標の達成への努力に焦点。専門家や高官が、地球規模の気候やアフリカの発展のための熱帯林の持続可能な経営の取組や合法で持続可能なサプライチェーンの重要性を議論する。		
URL: https://www.itto.int/		

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	現場からの教訓	Veracity Worldwide
会場		
展示ホールB・B03		
資源、テクノロジー、消費財部門の知見を共有し、アフリカ市場にどのように参画し、成功するかを協議する。アフリカに投資する際、汚職・地政学的リスク・規制や法律、リスクマネジメントも議題となる。		

● セミナー・シンポジウム概要 / 8月28日(水)

時間	イベント名	主催者
10:30～12:00	UHC 推進への協業：顧みられない病気のための医療技術イノベーションとアクセス促進	国連開発計画 (UNDP)、国連ボランティア計画 (UNV)、公益社団法人 グローバルヘルス技術振興基金 (GHIT Fund)
会場		
展示ホールB・B04		
国連開発計画、GHIT Fund、日本政府による協業が、どのように顧みられない病気のための医療技術イノベーションとアクセスを促進し、低・中所得国でのユニバーサル・ヘルス・カバレッジの実現に貢献するかを議論する。		
URL : http://jp.undp.org/content/tokyo/ja/home/presscenter/events/2019/TICAD_Promoting_Innovation_and_Access_UHC		

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	日本およびアフリカ在住のアフリカ人学識者 による アフリカ発展に関する諸研究	広島大学アフリカ学生会
会場		
展示ホールB・B05		

広島大学のアフリカ人大学院研究生およびカメルーンにあるNGOからの1名によって主催され、アフリカの発展と政治的経済に関する最近の諸研究について、アフリカ人研究者および日本の大学で学ぶ大学院生による視点から取り上げる。

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	日本及びアフリカにおける女性の経済的エン パワーメントに対する投資効果	国連女性機関 (UN Women)
会場		
展示ホールB・B06		
女性のエンパワーメント、雇用創生、包括的経済成長の促進、および貧困削減において、女性起業家 たちが果たす重要な役割を広く周知するため、UN Women日本事務所はアフリカと日本の女性起業家、政 府及び日本企業の代表をお招きしてパネルディスカッションを行う。		
URL : http://www.unwomen.org/en		

時間	イベント名	主催者
10:30～12:00	アフリカにおける感染症流行対策と対応の強化	感染症流行対策イノベーション連合 (CEPI)およびアフリカ疾病管理予防センター(アフリカCDC)
会場		
展示ホールB・B07		
本イベントでは、ラッサ熱やリフトバレー熱等の新興感染症に対するワクチン開発に向けたCEPIの継続的な取り組みを紹介し、アフリカでの感染症への備えと対応能力の強化に向けたアフリカCDC等関係機関との相乗効果を探求する。		
URL： www.cepi.net		

時間	イベント名	主催者
10:30～12:00	2025年国際博覧会(大阪・関西万博)を通じたアフリカへの貢献	一般社団法人 2025年日本国際博覧会協会
会場		
展示ホールB・B08		
2025年に大阪市の夢洲で開催される予定の国際博覧会(通称:大阪・関西万博)について、その概要やコンセプトを説明した上で、大阪・関西万博がアフリカや世界が抱える課題の解決に向けて何ができるのかを考える機会とする。		
URL: https://www.expo2025.or.jp/en/		

時間	イベント名	主催者
10:30～12:00	ブルーカーボン生態系保全、再生と持続可能な利用：成功事例の共有と協働に向けた議論	笹川平和財団 海洋政策研究所
会場		
アネックス・F202		
ブルーカーボン生態系の保全、再生を通じた持続可能な利用例に関し、日本とアフリカの研究者、実務者間で多角的に情報を共有し、アフリカでの今後の展開可能性について議論する。		
URL： https://www.spf.org/en/opri/		

時間	イベント名	主催者
10:30～12:00	アフリカ出身留学生から見るアフリカの課題と大分の民間企業との協力機会	特定非営利活動法人 APUグローバルビジネスネットワーク (APU-GBN)
会場		
アネックス・F203		
大分で学ぶアフリカ出身の学生から見たとき、アフリカにはどのような課題があるのか、また、アフリカとの交流をもつ大分の企業はアフリカの課題解決にどのような協力ができるのか話し合う。		

時間	イベント名	主催者
10:30～12:00	非感染性疾患対策を通じUHC実現に向けた 官民連携パートナーシップの革新的取組	アクセス・アクセレレイテッド、世界銀行、 国際対がん連合、日本製薬工業協会
会場		
アネックス・F204		
Access Accelerated(アクセス・アクセレレイテッド)は、非感染性疾患(NCD)対策を通じたUHCへの貢献を目的に設立された官民連携のプラットフォーム。これまでの日本企業の活動成果報告を行う。		
URL : https://accessaccelerated.org/events/upcoming-events/		

時間	イベント名	主催者
10:30～12:00	アフリカの食糧安全保障：都市化と気候変動の観点から	世界銀行
会場		
アネックス・F205/206		
アフリカの急速な都市化に伴う食糧システムの変化がもたらす課題と、消費者の嗜好のPPP 食品（加工、包装、生鮮）へのシフトに伴う新興（SME）起業家エコシステムの出現などの新たな機会について専門家が議論を交わす。		

時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	『顧みられない熱帯病』がないアフリカへー日本とアフリカのパートナーシップ	日本顧みられない熱帯病アライアンス (JAGntd)、公益社団法人 グローバルヘルス技術振興基金 (GHIT Fund)
会場		
展示ホールB・B03		
アフリカでは深刻な熱帯病 (NTDs)の蔓延が経済発展を妨げている。NTDs 制圧はアフリカの発展に不可欠。これまでの日本の貢献やアフリカでの進捗状況を示し、将来に向けての各国指導者の更なる積極的な行動を呼びかける。		

● セミナー・シンポジウム概要 / 8月28日(水)

時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	UHCに向けた保健システム強化のためのアフリカ地域におけるパートナーの連携・調和	アフリカの健康のための調和（国際機関・二国間援助機関のパートナーシップ）
会場		
展示ホールB・B04		
パネルディスカッションの目的は、保健システム強化及びUHCに向けて利用可能な資源が、アフリカ地域の国レベルにおいて最大のインパクトを生み出すため、HHAの経験に基いたより良いパートナー間の連携・調整を訴えること。		

時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	フランス語圏の西アフリカ諸国と日系企業／アフリカにおける再生利用可能エネルギー	三菱UFJ銀行
会場		
展示ホールB・B05		
英語圏ではないが市場の伸びが期待できるフランス語圏の西アフリカ諸国（ベナン、コートジボワール、セネガル）に先鞭をつけることと、アフリカビジネスを語る上で外せないモロッコの再生エネルギーに着目したイベントです。		
URL： https://www.mufgemea.com/		

時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	アフリカにおけるジェンダーに基づく暴力をゼロに！ーともに、実現へー	開発のためのアフリカ・ファーストレディー協会、国連人口基金 (UNFPA)、アフリカ連合 (AU)
会場		
展示ホールB・B06		
国際人口開発会議の行動計画の実現に向けて、ジェンダーに基づく暴力（GBV）の撲滅に対するコミットメントを表明する。マダガスカル、ケニア、ナミビア、コンゴ民（予定）のファーストレディーが団結。		

時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	大豆たん白質による栄養改善ーアフリカでの可能性に向けての提言ー	公益財団法人 不二たん白質研究振興財団
会場		
展示ホールB・B07		
本財団研究助成研究で明らかになった大豆たん白質の健康効果、演者らのアジア各国での学校給食活動、ガーナ大学野口記念医学研究所での小児栄養改善研究等の経験を生かし、大豆たん白質によるアフリカでの栄養改善施策を提言する。		

時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	アフリカでの栄養改善においてプライベートセクターが果たす役割を議論する	Global Alliance for Improved Nutrition (GAIN)
会場		
展示ホールB・B08		
日本が主導または関与しているアフリカの栄養改善の取り組み例をご紹介します、将来に向け日本のプライベートセクターや、他のステークホルダーの関与の拡大が、どのように栄養改善推進につながっていくかを議論する。		
URL： https://www.gainhealth.org/		

時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	東アフリカの女性と少女のUHC 実現のためのSDGs 推進:コミュニティからの教訓	SDGs ケニア・フォーラム
会場		
アネックス・F201		
地域や国レベルにおけるグローバルファンドやセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス&ライツ（SRHR）およびSDGsの実施、評価、フォローアップに関するアドボカシーと市民社会の運動からの経験の共有に焦点を当てる。		
URL： http://sdgkenyaforum.org/		

時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	人と自然の競合問題に対処するための情報共有システム整備及びガバナンスの枠組み強化	ルサカ協定タスクフォース（LATF）
会場		
アネックス・F202		
アフリカ大陸における生態系管理の不均衡は極限レベルで自然と人との対立をもたらしている。6月のタンザニア会議を踏まえ、アフリカ諸国の代表や国連機関等のと共に、この問題に取り組むため情報共有インフラの重要性について議論する。		
URL： https://www.restec.or.jp		

時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	実践型・海外人材を育成する為に今、企業が実践するべき事とは!?	ZENMONDO
会場		
アネックス・F203		
アフリカは敷居が高く成功させるのが難しいという中、「日本企業がどのような点を克服してビジネスに挑むべきか」など具体的なトピックを挙げ、「実践・海外人材の育成」をテーマに各エキスパートが問題と解決法について議論を行う。		
URL： https://zenmondo.com/		

時間	イベント名	主催者
13:00～15:00	知財で掴むアフリカンドリームスタートアップが語るイノベーション大陸の魅力ー	世界知的所有権機関 (WIPO)
会場		
アネックス・F204		
新しい技術やアイデア、ブランディングは強力なビジネスツールです。そんなツールを知財権として活用し、アフリカで活躍するスタートアップ企業から、これからのビジネスのヒントやアフリカの魅力などを議論する。		
URL： https://www.jpo.go.jp/news/kokusai/forum/ticad-discussion2019.html		

時間	イベント名	主催者
13:00～19:30	「アフリカを動かす力」食・農業の未来に向けて	農林水産省
会場		
アネックス・F205/206		
アフリカにおけるフードバリューチェーンの構築、栄養改善、研究、農村開発をテーマとするシンポジウムを開催する。		
URL： https://ticad7-maff.com		

時間	イベント名	主催者
14:00～17:00	女性と少女が変えるアフリカの未来ービジネスを通じた社会変革の可能性ー	JICA、横浜市、外務省
会場		
展示ホールB・B02		
アフリカ発展の鍵である女性や少女が、そのポテンシャルを十分に発揮できる社会を実現するために、革新的なソーシャルビジネスの推進はどのように貢献できるのか。その可能性、アプローチ、求められる視点を模索する。		
URL： https://comm.stage.ac/africanwomensymposium		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	日・アフリカ ICTハイレベルラウンドテーブル	総務省
会場		
展示ホールB・B01		

アフリカの各国の持続的な経済成長に向けてICTを大胆に取り入れるために、アフリカ各国や関係機関等との間で意見交換し、今後の取り得るべき取組や方向性について打ち出す。

URL： http://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/ict_kokusai/africa.html

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	市民社会が提案するアフリカの紛争解決と平和構築	市民ネットワーク for TICAD
会場		
展示ホールB・B03		

ナイロビ宣言のピラー3にて「アフリカへの平和と安定への貢献」を明示したTICADは、アフリカの紛争問題にどう向き合うべきなのか？アフリカ市民社会の代表から日本の政府と市民への提言を行う。

URL： <http://afri-can-ticad.org/>

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	パネルディスカッション：持続可能なインフラ開発、民間投資促進のための金融の役割	株式会社三井住友銀行
会場		
展示ホールB・B04		
「持続可能なインフラ開発、民間投資促進のための金融の役割」をテーマにアフリカを代表する金融機関であるアフリカ開発銀行、アフリカ輸出入銀行、東部・南部貿易開発銀行と共催。左記に加え日本の政府系金融機関や民間企業が登壇予定。		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	アフリカにおけるSDG3の達成：健康的な生活と福祉の向上	特定非営利活動法人 アフリカ日本協議会
会場		
展示ホールB・B05		
SDG ゴール3は「あらゆる年代の全ての人に健康的な生活を保障し、福祉を推進する」と定める。保健危機への対処者としてのコミュニティの役割など、アフリカが直面する喫緊の課題を取り上げゴール3の達成に焦点を当てる。		
URL： http://ajf.gr.jp/		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	保健人材への投資:UHC達成と経済発展の カギ	イントラヘルス・インターナショナル
会場		
展示ホールB・B06		
保健人材の問題はUHC達成の阻害要因であり、一層の取組みを要する。本イベントでは、野口英世アフリカ賞受賞者のフランシス・オマスワ博士をはじめとする国際的識者を迎え、具体的な事例を紹介しつつ、今後の方向性について検討する。		
URL: http://www.jcie.or.jp/japan/2019/06/20/post-3536/		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	就学前教育：人的資本投資の基盤	教育のためのグローバル・パートナーシップ (GPE) 事務局
会場		
展示ホールB・B07		
アフリカにおける人的資本投資の基盤である就学前教育に焦点を当て、多様なステークホルダー（アフリカ連合、国連機関、日本及びアフリカ諸国の官公庁、NGO、学術界、国会議員等）によるハイレベルなセミナーを実施する。		
URL： https://www.globalpartnership.org/		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	南南協力の発展を加速する三角協力	電気と飲料水の国立事務所(モロッコ王国)
会場		
展示ホールB・B08		
電力と飲料水の分野における三角協力プロジェクトを通じてONEEの経験を共有し、それが南 - 南協力関係の発展にどのように役立ったかを共有することを目的とする。		
URL： www.one.org.ma		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	アフリカにおけるプラスチック汚染と経済的及び社会的開発のための解決策	国連環境計画 国際環境技術センター (UNEP-IETC)
会場		
アネックス・F201		
アフリカ連合委員会とUNEP（アフリカ地域事務所及び国際環境技術センター）は、各加盟国の経験の共有を通じて、アフリカのプラスチック汚染の解決策に関する対話を開催し、プラスチック廃棄物の環境上適正な管理を推進する。		
URL： https://www.unenvironment.org/ietc/		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	結核対策におけるデジタルヘルス／データイノベーションの最前線	(公財) 結核予防会、ストップ結核パートナーシップ日本、三菱UFJリサーチ＆コンサルティング
会場		
アネックス・F202		
世界の結核の約25%はアフリカ地域で発症しており、発見と治療のギャップはアフリカ地域が最も大きくなっている。結核対策の観点から、デジタルヘルス技術およびデータイノベーションの可能性、重要性、課題について議論する。		

● セミナー・シンポジウム概要 / 8月28日(水)

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	アフリカにおける人獣共通感染症との闘い：日・OIE協調プログラム	外務省、JICA、国際獣疫事務局（OIE）
会場		
アネックス・F203		
第1部は人獣共通感染症等の課題解決に向けた JICA 及び OIE の協力関係強化を確認する JICA-OIE 協力趣意書調印式典と、第2部ではアフリカ地域における人獣共通感染症の課題解決に向けたパネルディスカッションを開催する。		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	知財で掴むアフリカンドリームー知財保護の最前線ー	日本貿易振興機構（JETRO）、日本特許庁（JPO）（特許庁委託事業）
会場		
アネックス・F204		
資源大陸からイノベーション創出の場に変遷し、注目を集めるアフリカ。本セミナーでは、日本企業の進出・現地企業との提携時に必須の“発明・ブランド保護”について、各国知財庁の幹部から入手困難な最新の知財情報を発信する。		
URL： https://www.jpo.go.jp/news/kokusai/forum/ticad-discussion2019.html		

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	アフリカにおける大学と民間企業との連携： グローバルヘルスからアフリカ開発へ	長崎大学
会場		
展示ホールB・B02		
本学は、これまで長期にわたりアフリカにおいて健康問題を中心に活動を続けてきた。昨今、アフリカに進出を考えている民間企業も増えている事を鑑み、アカデミアと企業、その連携とアフリカ開発について考える場を共有する。		
URL： http://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/ticad7/		

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	トルコのアフリカ社会経済開発の取組、アフリカ進出トルコ企業とのネットワーキング	トルコ海外経済委員会（DEIK）
会場		
展示ホールB・B03		
近年急速に高まるトルコのアフリカにおける社会開発、貿易投資分野での取り組み、日トルコの協業モデルの模索などを取り上げるほか、金融ツールに関する発表、アフリカ開発に取り組むトルコ企業とのBtoB ネットワーキングを行う。		
URL： www.deik.org.tr		

時間	イベント名	主催者
18:00~19:30	【気候変動最前線】アフリカの農民たちの声を聴こう	NPO 法人 アーユス仏教国際協力ネットワーク
会場		
展示ホールB・B04		

気候変動の影響をうけやすいアフリカから農民たちが来日する。彼らの声を専門家と一緒に聴き、「家族農業」の可能性を考え、また私たちの暮らしや支援のあり方を議論する。

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	海の幸に恵まれた西アフリカ（象牙海岸）と日本 海を守り、持続的な社会をつくろう	NPO海のくに・日本、ウーマンズフォーラム魚、駐日コートジボワール大使館
会場		
展示ホールB・B05		
西アフリカ22カ国の漁業大臣会合の下部に位置する女性組織と日本の女性を中心とした漁業と魚食文化を考えるグループが、アフリカの漁村女性たちの地位向上を目指して取り組んでいる協力プロジェクトについて議論する。		
URL： http://www.wff.gr.jp/conte.html		

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	UHC：日本とアフリカの未来に対する対話と学び	サラヤ株式会社
会場		
展示ホールB・B06		
ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）は、持続可能な開発目標（SDGs）の概念であり、経済的困難を被ることなく保健医療サービスを保障すること。具体的な活動事例を取り上げ、日本とアフリカに関して議論を行う。		
URL： https://www.saraya.com		

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	アフリカビジネス拡大に向けた貿易保険の活用法ーリスク低減のための新たな取り組みー	株式会社日本貿易保険
会場		
展示ホールB・B07		
アフリカビジネスの新規参入・規模拡大を企図する日本企業向けに、公的支援のメニューや活用方法、アフリカ市場における各機関の支援実績を踏まえたリスク評価をわかりやすく紹介する。		
URL： https://www.nexi.go.jp/		

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	栄養価の高い給食を通して、アフリカの子供たちの潜在的な可能性を切り開く	DSM
会場		
展示ホールB・B08		
国際社会は、発育不良の子供たちが5,800人もいるアフリカで学校給食を活用することの緊急必要性を認識している。学校給食の栄養価値を高める方法について参加者と話し合い、刺激を与え合えるようなイベントを開催する。		
URL： https://www.dsm.com/markets/human-nutrition/en/nutrition-improvement.html		

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	持続可能な発展と健康でアフリカ・コミュニティのレジリエンスを強化する	NPO 法人 Little Bees International
会場		
アネックス・F201		
アフリカのコミュニティは貧困、保健インフラ等様々な脆弱性の中に置かれている。アフリカが直面している課題について活動する実践者が一堂に会して議論し健康で安全な暮らしのためのコミュニティのレジリエンス強化について探る。		
URL： https://www.littlebeesinternational.org/		

● セミナー・シンポジウム概要 / 8月28日(水)

時間	イベント名	主催者
18:00~19:30	移動を強いられた人々ーアフリカの難民・国内避難民支援の現場からー	特定非営利活動法人 ピースウィンズ・ジャパン
会場		
アネックス・F202		
アフリカには、紛争や災害により移動を余儀なくされた人々が約2,700万人いる。ケニア・ウガンダ・モザンビークの駐在員が彼らのおかれた状況やニーズ、NGOの対応についてパネルディスカッション形式で伝える。		
URL : https://peace-winds.org/		

時間	イベント名	主催者
18:00~19:30	アフリカ宇宙フォーラム – 宇宙技術を活用した万人のための宇宙	内閣府、総務省、外務省、文部科学省、経済産業省、（国研）宇宙航空研究開発機構（JAXA）
会場		
アネックス・F203		
超小型衛星の活用とそれによる技術移転、公衆衛生、森林、農業、インフラ管理等の社会問題解決のための宇宙技術の活用など、アフリカの皆様にとって身近な宇宙利用を題材として、日アフリカ宇宙協力の拡大の可能性を探る。		

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	ユースボランティア活動とイノベーション：アフリカの社会経済と政治的変革に向けて	国連ボランティア計画（UNV）
会場		
アネックス・F204		
SDGsとアジェンダ2063実施における人間中心の手法として、イノベーションと若者の起業家精神を活用したボランティア活動がいかにアフリカの平和と開発に貢献し得るか実例を紹介し議論を深める。		

● セミナー・シンポジウム概要 / 8月29日(木)

時間	イベント名	主催者
10:00～13:00	SDGs達成へ マルチセクター・パートナーシップの推進	神奈川県、国連開発計画 (UNDP)
会場		
展示ホールB・B01		
日本とアフリカのSDGs達成に向けたパートナーシップについて、国・自治体によるローカリゼーションやイノベーションの推進といった先進的知見を通じて協議し、相互の学びの機会とパートナーシップ構築の場を提供する。		
URL : http://jp.undp.org/content/tokyo/ja/home/presscenter/events/2019/TICAD_Driving_MultiSectoral_Partnership		

時間	イベント名	主催者
10:00～18:00	GGG+フォーラム@TICAD7	日本リザルツ、Gavi、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
会場		
展示ホールB・B04		
各国のステークホルダーを集め、立場や肩書にとらわれず、自由に発表してもらいます。アフリカ健康構想を含めたTICAD7の開発政策を後押しするための議論の場です。イボンヌ・チャカチャカ氏とUNRWA清田保健局長が司会を担当。		

● セミナー・シンポジウム概要 / 8月29日(木)

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	アフリカの若者たちの可能性を解き放て	アフリカ連合委員会 (AUC)、国連児童基金 (UNICEF)
会場		
展示ホールB・B02		

アフリカにおける若者への投資が人口動態の変化による経済的な恩恵を享受するためにいかに重要であるか、また、若者の教育、起業、雇用、社会参画の機会を創出するための社会投資の必要性などについて議論する。

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	持続可能なブルーエコノミーに関するサイドイベント	ケニア共和国政府
会場		
展示ホールB・B03		
各国政府がどのように包括的かつ持続可能な成長のためにブルーエコノミーに投機しているかについて、議論、探求、指導する。持続可能な成長を認識する手段として、世界的に推進するブルーエコノミーに機会を与えることを期待する。		

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	女性の健康と権利が最優先ーアフリカにおけるUHC達成に向けてー	国連人口基金 (UNFPA)、国際家族計画連盟 (IPPF)、ジョイセフ (JOICFP)
会場		
展示ホールB・B05		
国連・国際機関、NGO等アフリカ・日本の指導者が、アフリカにおけるUHC達成にむけ、性と生殖に関する健康と権利 (SRHR) 推進のための課題と対策を議論し、2019年11月のICPD25ナイロビサミットへの提案につなげる。		

時間	イベント名	主催者
10:30～12:00	アフリカにおける持続可能な保健財政構築を目指して	アフリカ連合(AU)、グローバルファンド、外務省、日本国際交流センター(JCIE)、世界銀行、世界保健機関(WHO)
会場		
展示ホールB・B07		
アフリカでは、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)達成に向け、国内資金を増やす取り組みが進められている。JICA、国際機関、民間財団等の代表者をパネルに招き、外部支援が果たし得る役割について議論する。		
URL : http://www.jcie.or.jp/japan/2019/06/20/post-3534/		

時間	イベント名	主催者
10:30～12:00	アフリカの人間開発に向けたイノベーション	アフリカ開発銀行 (AFDB)
会場		
展示ホールB・B08		
アフリカの生産性向上、社会経済開発のためには人間開発に取り組む必要があります。アフリカの人間開発に影響を与える著名人を招き、新たなパートナーシップを模索しつつ、日アフリカビジネスの関係強化及び人間開発向上に貢献する。		

● セミナー・シンポジウム概要 / 8月29日(木)

時間	イベント名	主催者
10:30～12:00	公共調達制度 /SCM 改革とデジタルイゼーションを通してUHC の具現化を展望する	三菱UFJリサーチ&コンサルティング
会場		
アネックス・F201		
公共調達制度とサプライチェーン・マネジメント（SCM）の改革、デジタルイゼーションが人々の健康と経済の両面にどのようなインパクトをもたらし得るのかを、ケニア、エチオピア、ウクライナ等の実例を踏まえながら議論する。		
URL： https://www.digitalsociety.murc.jp/globalhealth/architecture/index.html		

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	人の移動と開発支援－IOMと日本企業及び移民コミュニティの連携	国際移住機関 (IOM)
会場		
アネックス・F202		
IOMと日本企業及び移民コミュニティとの連携や、アフリカにおける地域協力の事例等を紹介しながら、安全で秩序のある人の移動がもたらす社会・経済開発とパートナーシップの今後の展望について議論する。		
URL： https://www.iom.int/		

時間	イベント名	主催者
10:30～12:00	アフリカと日本の科学技術イノベーションにおける大学・産学連携の促進	世界銀行
会場		
アネックス・F203		
SDGsや社会経済課題解決に向け、大学・産学連携による教育・研究・イノベーションの質向上を進めるには何が必要か？世銀がアフリカで支援する高等教育プログラムでの具体例、将来の連携可能性を議論する。		
URL： http://www.worldbank.org/en/events/2019/08/29/ticad7-paset-ace		

時間	イベント名	主催者
10:30～12:00	防災分野におけるAIの活用	国際連合教育科学文化機関 (UNESCO)
会場		
アネックス・F204		

アフリカ、日本、ユネスコの専門家が、最近のアフリカで起こった災害に対する対策の強みと弱みを分析。高等教育修了者および専門家の能力開発も含め、日本の経験をもとに、アフリカでのAIを活用した防災対策向上の方策を議論する。

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	南スーダンー平和に向けての架け橋ー	国連訓練調査研究所 (UNITAR)
会場		
アネックス・F205/206		
南スーダンの平和構築に関わる問題の理解を促進のためのディスカッションを実施。多様な分野の専門家から包括的な意見を聞くことで、平和への取り組み、特に戦後復興・平和構築に必要な人材育成について建設的な意見交換を行う。		
URL : https://www.hiroshima.africa/		

時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	TICAD7：アフリカと日本のパートナーシップ に貢献するディアスポラの知識と技術	ケニア共和国政府
会場		
展示ホールB・B03		
在日アフリカ人ディアスポラ及びステークホルダーを集め、知識、技術、イノベーションへのディアスポラの貢献と、プライベートセクターの日本アフリカ間の社会経済的パートナーシップを高めるための活動に関して情報共有する。		

時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	アフリカ農業・アグリビジネス振興による若年層雇用加速化に向けたイニシアティブ発足	国際連合食糧農業機関 (FAO)、国際連合工業開発機関 (UNIDO)
会場		
展示ホールB・B05		
アフリカ農業・アグリビジネス振興による若年層雇用の加速化に向けた旗艦イニシアティブを発足し、政策・戦略の立案能力強化、バリューチェーン開発等を通じて、若年層雇用の加速に向けたパートナーシップの重要性について協議する。		
URL： http://www.fao.org		

時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	チュニジア・日本ビジネスフォーラム：投資と パートナーシップの新しい機会	駐日チュニジア共和国大使館
会場		
展示ホールB・B06		
チュニジアは、ビジネスと投資に多くの利点と誘因を提供する地域拠点でアフリカ市場への入口である。 両国の民間部門がチュニジア市場での新たなビジネスと投資の機会を模索しアフリカ諸国との三国間協 力を始める機会を提供する。		
URL： http://www.investintunisia.tn		

時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	鉛汚染のメカニズムの解明と健康・経済リスク評価手法および予防・修復技術の開発	北海道大学・ザンビア大学 KAMPAIプロジェクト
会場		
展示ホールB・B07		
北海道大学およびザンビア大学が中心となって実施しているKAMPAIプロジェクトを紹介。鉛汚染が深刻なザンビアの汚染メカニズムとリスクを解明し、経済的損失を可視化することで、汚染防御対策や環境修復へと結びつける。		
URL： http://satreps-kampai.vetmed.hokudai.ac.jp/en/		

時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	アフリカの人口高齢化ー高齢者ケアの「今」と大陸を越えて共有すべきケアのあり方	JSPSアフリカ高齢者プロジェクト、東アジアASEAN経済研究センター、日本国際交流センター、長崎大学
会場		
展示ホールB・B08		
アフリカと高齢化、一見結びつかないように思えるが感染症による死亡率が低下し、人口増加が著しいアフリカは高齢者数も急激に増加している。日本含むアジア諸国が直面している課題の経験共有を交え、アフリカの高齢化の展望を議論する。		
URL： http://www.jcie.or.jp/japan/2019/06/20/post-3530/		

● セミナー・シンポジウム概要 / 8月29日(木)

時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	アフリカ大陸自由貿易協定における工業開発 と地域バリュー・チェーンの実現	国連貿易開発会議 (UNCTAD)
会場		
アネックス・F201		
TICADステークホルダーのアフリカ大陸自由貿易地域 (AfCFTA) 協定に対する意識を高め、AfCFTA の目的を実現するための技術協力要件に関する開発パートナー間の意見交換を通して調整、合意を促進 する。		

時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	保健分野における課題と人間の安全保障の実現に向けたイノベティブな取組	赤十字国際委員会 (ICRC)
会場		
アネックス・F202		
アフリカ開発会議の優先分野「人間の安全保障のための強靱かつ持続可能な社会の推進」に関連して、アフリカにおける保健セクターのニーズ・課題を分析し、人間の安全保障の実現に向けたイノベティブな試みを紹介する。		
URL： https://www.icrc.org/en		

時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	開発コンサルタントしか知らないアフリカビジネス	一般社団法人 海外コンサルタンツ協会
会場		
アネックス・F203		
開発コンサルタントは、開発途上国の社会課題を解決するプロジェクトを実施している。最前線で活躍する開発コンサルタントしか知らないアフリカでのビジネスを紹介し、アフリカ開発のポテンシャルについて議論する場を設ける。		
URL： http://www.ecfa.or.jp/japanese/index.html		

時間	イベント名	主催者
13:00～19:30	G20 アフリカとのコンパクト (Compact with Africa)セミナー	財務省 (G20 議長国)
会場		
アネックス・F204		
G20 Compact with Africaの取組と具体的成果を紹介し、アフリカの成長に資するG20の議論の成果(質の高いインフラ投資、債務の持続可能性・透明性、自然災害に対する強靱性等)をアフリカ諸国に共有する。		

時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	「ホストタウン」で繋がる日本とアフリカ	内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局
会場		
アネックス・F205/206		
2020年東京大会に参加する国・地域と日本の自治体の住民同士での交流を深める「ホストタウン」関係者が事例発表を行い、日本の自治体と世界の国・地域の繋がり方や、日本とアフリカの関係構築についても共有する。		
URL： https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/hosttown_suisin/		

時間	イベント名	主催者
14:00～17:00	アイデアからアクションへ：アフリカ×科学・技術・イノベーション (STI)	世界銀行、JICA、国連開発計画 (UNDP)
会場		
展示ホールB・B02		
「産・官・学連携」をキーワードとしたハイレベルパネルを実施し、JICA がTICAD7に向けて打ち出す Open Innovation Platformを議論の土台とし、実務者レベルで観客を巻き込んだイベントとする。		

時間	イベント名	主催者
15:30~17:00	残された課題：アフリカにおけるICPDーカイロからナイロビへー	ケニア共和国政府、国連人口基金 (UNFPA)
会場		
展示ホールB・B03		
アフリカ各国のリーダーが国際人口開発会議 (ICPD) の残された課題と先進事例を共有する。ICPD25 ナイロビ・サミットに向けてケニア共和国大統領、国連人口基金事務局長、アフリカでICPDを推進する首脳が登壇する。		

時間	イベント名	主催者
15:30~17:00	横浜発「アフリカ開発とSDGs」ーわたしたちの暮らしから考える	特定非営利活動法人 WE21ジャパン
会場		
展示ホールB・B05		
アフリカからの輸入は増えている。他方、SDGsの実現にアフリカ開発は欠かせない。「アフリカ産品」を通じて、これらと日本との関係を紐解き、日本の消費者として何ができるか、パネリストや参加者とともに検討する。		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	日本企業とつくるアフリカの未来-デジタル時代の農村経済と持続可能な農業	アフリカ連合委員会農村経済農業局、アフリカ開発銀行 (AFDB)、外務省、国連世界食糧計画 (WFP)
会場		
展示ホールB・B07		
アフリカ諸国の首脳と国際機関のトップ、日本企業が一堂に会し、日本のイノベーションを通じたアフリカのフードシステムへの戦略的な投資やアフリカの人的資源、栄養改善、持続可能な農業の実現について議論する。		
URL： https://ja1.wfp.org/ticad7		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	西アフリカにおける実質的な生活の変化への 取組み	アフリジャパン
会場		
展示ホールB・B08		
成果主義のコミュニティ開発での取り組みに関してディスカッションを行う。アフリカの可能性と課題を明確にし、団体の活動に関する経験やTICAD VIIでのフォローアップにおいてどのように強化していくかを議論する。		
URL：WWW.afri-japan.org		

● セミナー・シンポジウム概要 / 8月29日(木)

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	J4Y「若者と仕事」アフリカへの投資、生産性向上と人間中心のアジェンダ	国際労働機関（ILO）
会場		
アネックス・F201		
若者の仕事（J4Y）は、経済成長と平和の実現の鍵であり、毎年1000万以上が新たに労働市場に参入するアフリカで、「人間中心の」仕事の未来は重要な政策課題である。投資、生産性、技能、持続可能な成長に焦点をあてた対話の場を提供する。		
URL： https://www.ilo.org/tokyo/lang--ja/index.htm		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	ユニバーサルヘルスカバレッジ達成に向けた コミュニティエンゲージメントの強化	赤十字国際委員会 (ICRC)
会場		
アネックス・F202		
アフリカ開発会議の優先分野「人間の安全保障のための強靱かつ持続可能な社会の推進」に関連して、国際赤十字・赤新月運動(赤十字運動)による、ユニバーサルヘルスカバレッジの向上のための取り組みをテーマとする。		
URL : http://icrc.org/		

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	若者のカー SRHR から始めるジェンダー平等ー	国際家族計画連盟 (IPPF)、ジョイセフ (JOICFP)、持続可能な社会に向けたジャパンユースプラットフォーム (JYPS)
会場		
アネックス・F203		
若者にとっては未来だけではなく現在が大切。より良い人生の選択を可能にする包括的性教育 (CSE) を実施しているアフリカの現場の声を聞くとともに、日本の現状と課題を参加者と議論し、ジェンダー平等に向けた行動を呼びかける。		
URL : https://www.ippf.org/		

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	アフリカ日本商工会議所 (AJCC) ローンチイベント	インターメディアジャパン株式会社、在京アフリカ外交団、アフリカ日本商工会議所
会場		
展示ホールB・B02		
AJCC は双方の企業が出会い、形を作り、互いに関心のある企業同士を結びつけるユニークな出会いの場としての役割を果たす。このイベントではAJCCがメンバーに何を提供し、それがどのように成長に寄与するのかを紹介する。		

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	アフリカ開発ダイナミクス：生産構造転換に向けた政策	OECD 開発センター
会場		
展示ホールB・B03		
どのような政策が、アフリカにおける企業生産力拡大に寄与できるか。様々なクラスターの企業に専門性の向上と成長を促進するビジネス・サービスを提供すること等を論点として、生産構造転換の加速のための政策議論を展開する。		

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	Learn, Grow, Thrive - 次世代の健康、栄養、そして教育 -	グローバル・シチズン
会場		
展示ホールB・B05		
本イベントは、貧困から抜け出し、次世代のポテンシャルを発揮させるために重要な健康、栄養、教育の総合関係と、それらの持続可能な環境構築をテーマとした、分野横断的な交流の場となる。		
URL： https://www.globalcitizen.org/en/info/japan/		

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	官・民協業によるアフリカの産業育成	ダルバーグ株式会社、コーエイリサーチ&コンサルティング
会場		
展示ホールB・B06		
本イベントは、アフリカ諸国の投資促進局、日本企業、開発専門家などを招き、官民協業で行う産業育成について議論する。日本の工業化の経験からの学びや、アフリカにおける成功例などにも触れていく。		
URL： www.dalberg.com		

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	アフリカ進出時の渡航リスクマネジメント ー医療とセキュリティの観点からー	インターナショナル SOS ジャパン株式会社
会場		
展示ホールB・B07		
グローバルなビジネス展開には、必ずそれを担う「人」がいる。社員の健康と安全は、組織の最優先事項である。アフリカの渡航リスクマネジメントの専門家が、アフリカ進出企業・組織に向けた医療とセキュリティのアドバイスを提供する。		
URL： http://learn.internationalsos.com/TICAD7		

時間	イベント名	主催者
18:00~19:30	非感染性疾患対策とユニバーサル・ヘルス・カバレッジ達成に向けたパートナーシップ	非感染性疾患パートナーシップ
会場		
展示ホールB・B08		
アフリカの国々による循環器疾患や癌などの非感染性疾患 (NCDs) 及びユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC) の達成、並行した持続可能な経済発展に向けて、官民パートナーシップがどのように貢献できるかについて議論する。		

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	Make the future, together! ー共に創ろう、未来をー	一般社団法人 横浜青年会議所
会場		
アネックス・F201		
ガーナ大統領、ナナ・アクフォ＝アド氏の記念講演を皮切りに、自国の歴史と伝統を維持しつつ、安定的な成長を続けるガーナの開発モデルを、単なる支援者ではなく、共に発展するパートナーとして、青年経済人が主導となって検討する。		
URL： https://www.yokohama-jc.or.jp/		

● セミナー・シンポジウム概要 / 8月29日(木)

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	アライアンス・フォーラム - アフリカ・パートナーシップ会議	一般財団法人 アライアンス・フォーラム財団
会場		
アネックス・F202		

来日するアフリカ各国の人々と日本のあらゆる組織（企業・政府・大学等）が連携し、社会変革をもたらす事業共創について協議すると共に、具体的なプロジェクトに繋がる場を提供する。

URL： http://www.allianceforum.org/forumevent/info_afg/

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	アフリカで起業に先駆ける若手日本人起業家	アフリカ起業支援コンソーシアム
会場		
アネックス・F203		
Made in Africa、Made with Japan。アフリカ現地の起業を通じて、小規模ながらも、持続的な開発目標(SDGs)の達成にも挑む若手日本人の志と行動力から様々な刺激や学びが期待できるイベント。		
URL：http://entre-africa.jp		

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	アフリカとビジネスを行う	モーリシャス経済開発庁
会場		
アネックス・F205/206		
モーリシャスへの民間投資を通じた、アフリカにおけるビジネスの発展と成長の機会を紹介する。また、モーリシャスへの民間投資を通じたアフリカにおけるビジネスの発展と成長の機会について、日本の投資家に向けて紹介する。		
URL： http://www.edbmauritius.org/		

● セミナー・シンポジウム概要 / 8月30日(金)

時間	イベント名	主催者
9:30～14:30	アフリカ・日本 スタートアップ・ピッチ:イノベーション推進&パートナー発掘	JICA、日本貿易振興機構(JETRO)、国連開発計画(UNDP)
会場		
展示ホールB・B01		
日本企業のアフリカ進出とアフリカのイノベーションを推進する JICA、JETRO、UNDP が共催。SDGs 達成に革新的解決策を有するスタートアップ (アフリカ17社・日本7社)がピッチし、投資家や企業とのマッチングを図る。		
URL : https://www.jetro.go.jp/en/ticad7-startup		

時間	イベント名	主催者
10:00~12:00	エチオピアー日本 ビジネスセミナー	駐日エチオピア連邦民主共和国大使館
会場		
展示ホールB・B06		
今回のセミナーではエチオピアのビジネス及び投資環境について紹介する。また工業団地と包括的農業工業団地の開発や輸出促進策などの将来的展望と法制度や奨励・支援制度について説明します。両国間のビジネス促進を期待している。		

● セミナー・シンポジウム概要 / 8月30日(金)

時間	イベント名	主催者
10:30～12:00	災害リスク管理のための革新的な金融商品	アフリカ防災・保険機構（アフリカリスクキャパシティ、ARC）
会場		
展示ホールB・B02		

最近、登場した災害リスク移転のための革新的な金融商品は、仙台防災枠組やアフリカ行動計画等の多数国間枠組に認知されている。これら商品を普及するアフリカ連合の専門機関ARCは、その災害リスク管理上の影響と課題を議論する。

URL： <http://www.africanriskcapacity.org/>

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	ケニアビジネスフォーラム	ケニア共和国政府
会場		
展示ホールB・B03		

投資と貿易の優良対象国としてケニアのプロモーションを行う。日本の投資家向けに、展示会を通してBtoB、GtoGのマッチングセッションと、農業、製造業、医療などの分野でパネルディスカッションを開催する。

時間	イベント名	主催者
10:30~14:30	Life is Tech ! プログラミングワークショップ	ライフイズテック株式会社
会場		
展示ホールB・B04		

ABE イニシアティブ参加学生を対象に、ガーナで導入を進めているオンラインプログラミング学習教材・Mozerの体験会を実施する。

時間	イベント名	主催者
10:30～12:00	大規模農業・食品加工セグメント投資とパブリック・プライベート・パートナーシップ	伊藤忠商事株式会社
会場		
展示ホールB・B05		
伊藤忠商事による長期プロジェクトの実現及びそれを支える人材育成、生活インフラ整備には、日本政府・諸機関及び国際機関の協力が必要不可欠。取組みの紹介を通して、アフリカへの投資促進上のPPPの有効性を披露し協議する。		

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	アフリカの人材育成 – 人口ボーナスの活用 にむけた戦略的パートナーシップの構築	駐日ドイツ連邦共和国大使館
会場		
アネックス・F201		

アフリカにおいて高付加価値労働を生み出すための人材育成の重要性を訴える。AUDA-NEPADや日本、ドイツがアフリカの職業訓練のために行っている活動を紹介する。

● セミナー・シンポジウム概要 / 8月30日(金)

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	NPO 法人 AfriMedico 活動紹介(タンザニアにおける置き薬の普及活動)	NPO 法人 AfriMedico
会場		
アネックス・F202		
タンザニアでの薬の適正使用推進のための医療教育や、AIによる画像認識を活用した薬の在庫管理自動化への取り組み等を紹介する。日本で約300年の歴史を誇る置き薬の普及により、ユニバーサル・ヘルスカバレッジに貢献する。		
URL : https://afrimedico.org		

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	アフリカと日本 ビジネスマッチングプラットフォーム	ICT グローバルリンク ジャパン
会場		
アネックス・F203		
日系企業とアフリカ系企業がリソースを共有し、相互に情報交換で潜在的な投資動機を得ることができるオンラインのビジネスマッチングプラットフォームを構築することを目的に、このイベントで参加者達のアイデアを交流を図る。		
URL： https://nipponconsulting.com/		

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	ガーナ:急成長している経済における無限の ビジネスチャンス	ガーナ投資促進センター
会場		
アネックス・F204		
ガーナへの投資を奨励し促進すること。ガーナへの投資に向けて魅力的且つインセンティブな枠組み、および透明性のある予測可能で促進的な環境を提供すること。さらに、付加価値のある製品を製造し、商業の中心地としてガーナを発展させる。西アフリカをリードする発信場所としてガーナを発展させる。		

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	日本ーアフリカ円卓会議:2030アジェンダを進めるための責任あるビジネスの役割	国連グローバル・コンパクト
会場		
アネックス・F205		
ビジネスの円卓会議を開催し、国連グローバル・コンパクトの10原則に基づいた責任あるビジネスを通じて、民間部門がアフリカ地域におけるSDGの推進において政府を支援できる重要な役割について議論する。		
URL : https://www.unglobalcompact.org		

時間	イベント名	主催者
10:30~12:00	アフリカの角における安全保障と開発の結合	国連薬物・犯罪事務所 (UNODC)
会場		
アネックス・F206		
ジブチ、エリトリア、エチオピア及びソマリアとの共催で、「アフリカの角」において国際組織犯罪とテロリズムが地域の平和、安定及び開発に与えるネガティブな影響について取り上げる。また予防策としての二国間・地域協力も議論する。		

時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	アフリカを目指す中小企業	日本貿易振興機構（JETRO）
会場		
展示ホールB・B02		
アフリカで活躍する日本の中小企業の製品・サービス・技術を紹介するセミナーを開催。アフリカでビジネスを展開する上でのヒントの他、TICADに参加するアフリカ各国政府・企業関係者の来場者とのマッチング機会を提供する。		
URL： https://www.jetro.go.jp/ticad7-jabfe2019		

時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	アフリカのスタートアップは成長の起爆剤	インターメディアジャパン株式会社、アフリカ日本商工会議所
会場		
展示ホールB・B03		
*アフリカ大陸の5つの地域からのアフリカを代表するテク・エコシステム、及びAfricArenaを紹介する。 * 社会起業家が、財政面や開発面、コミュニティの繁栄、SDGsへの前進に力を発揮する様子を説明する。		
URL：		

時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	アフリカにおける経済社会インパクトとデジタル・ヘルス・ダイナミズムの確立に向けて	Global He@lth 2030 Innovation Task Force-Global Digital He@lth Initiative 2030、三菱UFJリサーチ&コンサルティング
会場		
アネックス・F201		
2019年5月にジュネーブにて開催予定の第72回世界保健総会閣僚級サイドミーティングおよび2019年6月に東京にて開催予定のG20サミット閣僚級サイドミーティングを受けて、本セッションを開催する。		
URL： We will set up an announcement/registration webpage for our side meeting session soon at www.globalhealth2030.org .		

時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	NTDsとマラリア克服に向けた東西アフリカ 横断的トランスレーショナルリサーチ拠点	大阪市立大学大学院医学研究科
会場		
アネックス・F202		
アフリカ大陸にとって最大の脅威は顧みられない熱帯病（NTDs）とマラリアである。本イベントでは、我々がコンゴ民主共和国とケニアで実施している医薬品開発から住民の行動変容に至るまでの分野横断的な取り組みを紹介する。		

時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	日本とカメルーンにおける平和構築プロセス 平和構築プロセスにおけるカメルーンの若者の役割	デニス・ミキ財団
会場		
アネックス・F203		
カメルーン英語の危機は大きな社会経済的損害をもたらす。効果は教育へのアクセスではありません。130万人が援助を必要とし、500万人の子供と若者が学校に行かない。過激化や暴力的な過激主義に対する高い脆弱性がある。		

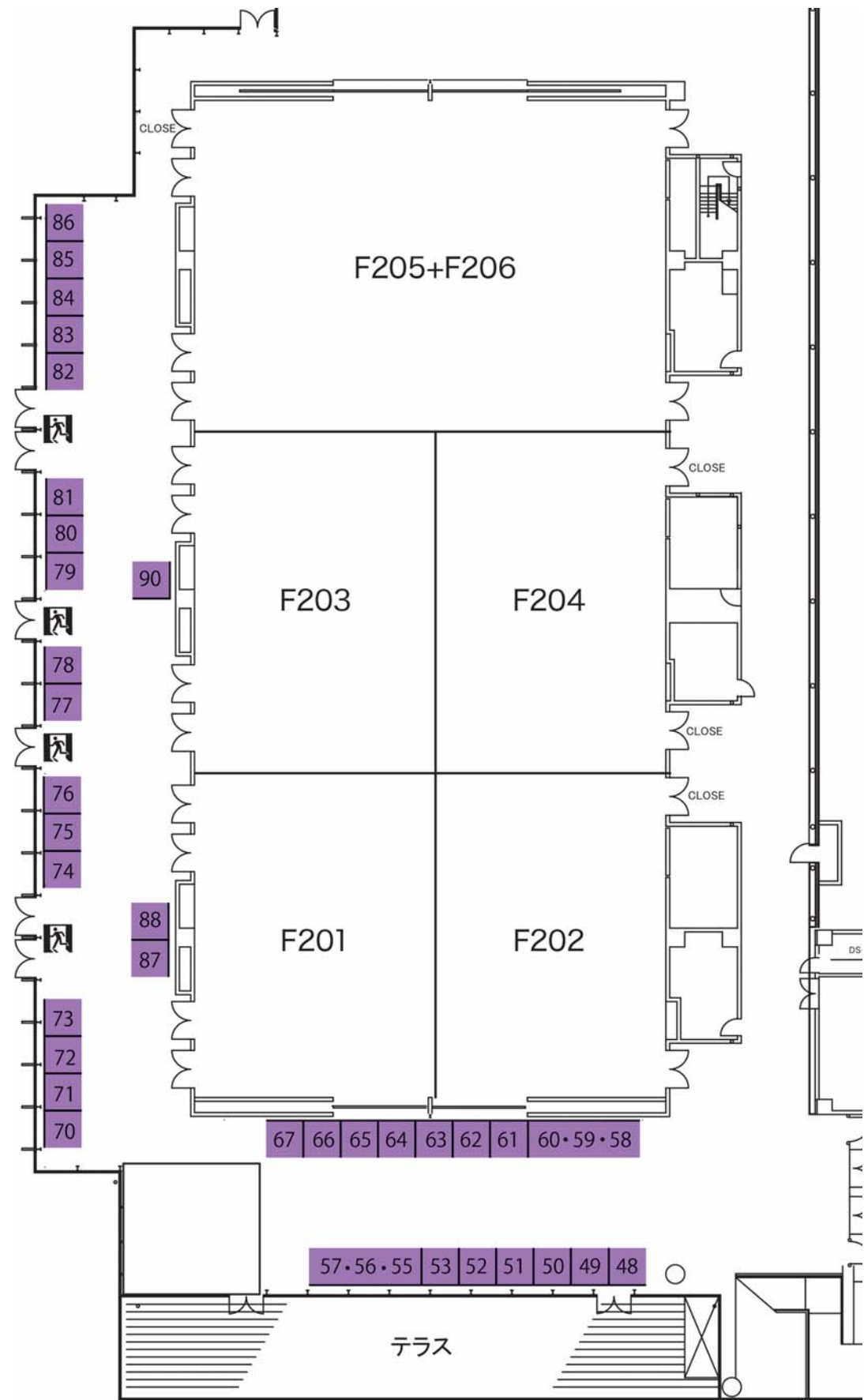
時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	アフリカにおけるSDGs達成とTICAD 推進 に向けてー日本発 若手研究者の貢献ー	国連大学サステイナビリティ高等研究所 (UNU-IAS)
会場		
アネックス・F205		
SDGs達成への貢献を目的に実施された「アフリカにおけるグローバル人材育成事業」の成果をSDGsとTICADに沿って総括し、今後のアフリカと日本との間における学術パートナーシップ強化に向けた提言をする。		
URL： https://ias.unu.edu/en/research/global-leadership-training-programme-in-africa-gltp.html#outline		

時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	西アフリカの手掘りダイヤモンド採掘に関するシンポジウム	特定非営利活動法人 ダイヤモンド・フォー・ピース
会場		
アネックス・F206		
手掘りの鉱物採掘で生活の糧を得ている人はアフリカに集中している。ここでは主にシエラレオネを取り上げ、専門家による講演やドキュメンタリー短編映画を視聴し、手掘りダイヤモンドセクターの現状理解及び改善策について検討する。		
URL： http://diamondsforpeace.org/movie1/		

MEMO

MEMO

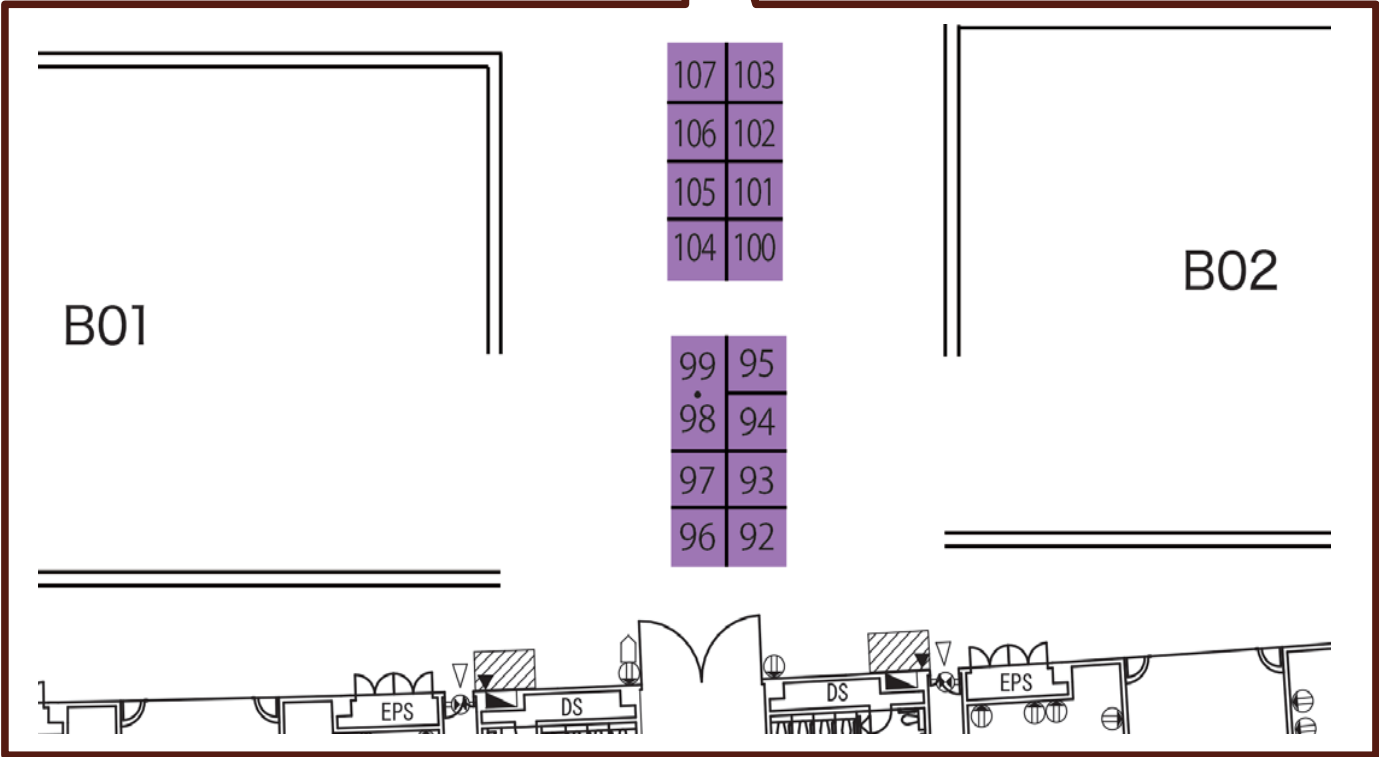
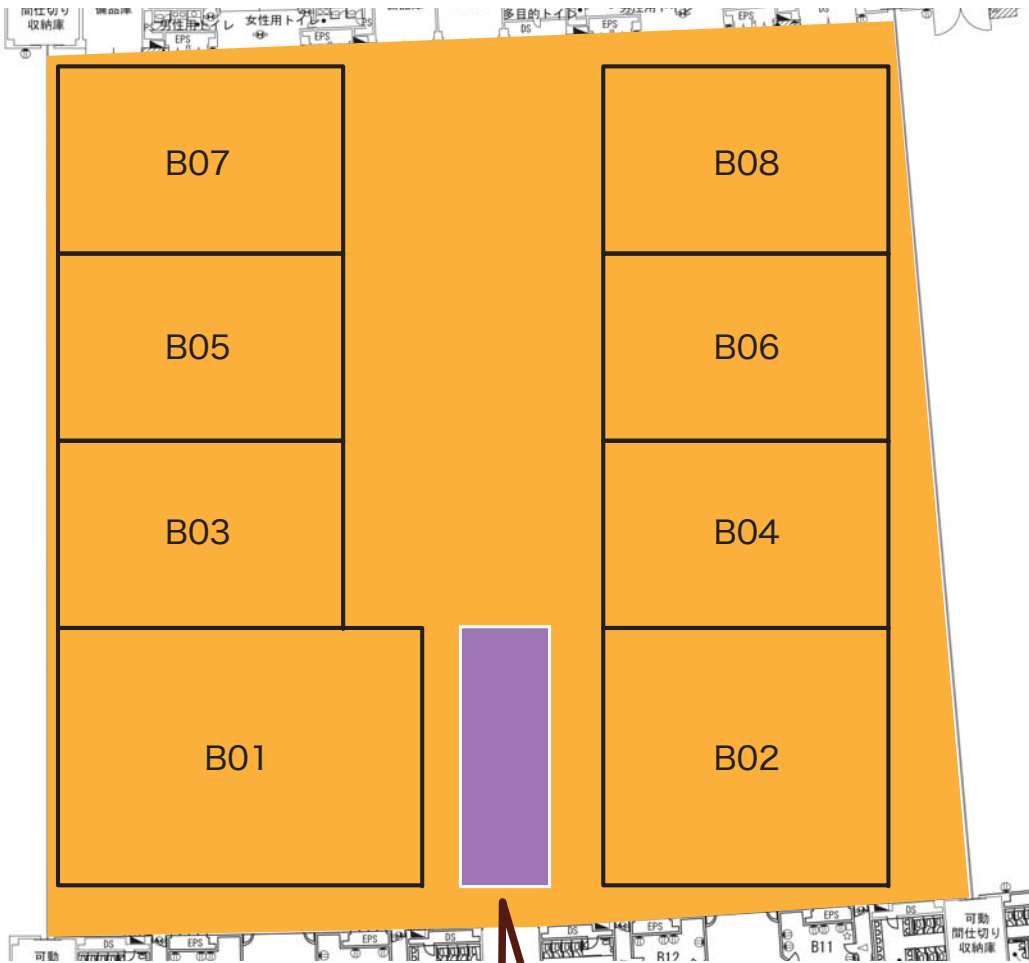
展示会場案内図 / アネックス



● 展示概要

番号	タイトル	主催者
48	アフリカと世界銀行グループ	世界銀行グループ
49	中央アフリカ共和国に於ける「NGOアフリカ友の会」の活動	特定非営利活動法人 NGOアフリカ友の会
50	アフリカ・ケニアの土と職人の手によって作られた陶器アクセサリー	Chuuui(チューイ)
51	アフリカにおけるLGBT 難民の現状	レインボーレフュジコネクションジャパン
52	77か国の母子手帳を展示。ザンビアで使用開始した健診表等と英語版母子手帳を展示。	一般社団法人 親子健康手帳普及協会
53	エジプトで誇りをもって手作りする女性を応援。化学物質を含まないボディケア商品。	オリエントネットワークジャパン株式会社
55~57	JICA 海外協力隊 in アフリカ 活動紹介	JICA
58~60	知財で掴むアフリカンドリームーあなたの商品を「特別なもの」にー	世界知的所有権機関 (WIPO)
61	日本とアフリカー共通の夢の実現に向けて	ガーナNGO 法人 MY DREAM. org
62	太陽光発電ランプの寄贈によるアフリカの子供たちの教育支援と持続可能な開発	認定NPO法人 ファーストアクセス
63	アフリカの水・衛生ー機会と課題	特定非営利活動法人 ウォーターエイドジャパン
64	インターメディアジャパンーアフリカを日本に繋げ、日本をアフリカに繋げるー	インターメディアジャパン
65	環境省が実施する「二国間クレジット制度 (JCM) 設備補助事業」を紹介します。	公益財団法人 地球環境センター
66	「すべての人が、テクノロジーを武器にして活躍できる社会をつくる」	株式会社 DIVE INTO CODE
67	東京のMBAスクールで実施している、アフリカ勉強会・情報発信について	グロービス アフリカ部
70	ジブチ共和国で実施している難民やホストコミュニティの子どもの保護事業	特定非営利活動法人 アイキャン
71	アフリカ女性と漁業分野で協力活動	NPO 海のくに・日本
72	日本との協働型小学校建設・運営モデルの検証-コンゴ民主共和国アカデックス小学校プロジェクト 長谷部葉子研究会	慶應義塾大学コンゴ民主共和国アカデックス小学校プロジェクト 長谷部葉子研究会
73	西アフリカの手掘りダイヤモンド採掘に関する課題と解決のための取組み	特定非営利活動法人 ダイヤモンド・フォー・ピース
74	向学新聞「IFSA30周年記念号 アフリカ特集」「TICAD号外」の配布	特定非営利活動法人 国際留学生協会
75	ジブチ沙漠における高効率水資源管理による持続可能農牧業実装プロジェクト	東京農業大学
76	日本の子どもからアフリカへ もったいないをカタチに。繋げるツナガルランドセル。	CHIGASAKIランドセルプロジェクト
77	長崎大学のアフリカ開発援助:50年以上にわたる貢献	長崎大学
78	Contributing to the Development of HR in Africa	国際大学
79	乾燥地域におけるメガソーラーの課題"砂塵による出力低下"を解決する清掃ロボット	株式会社 未来機械
80	岡山発の国際協力:アフリカの発展とSDGsの達成を目指して	特定非営利活動法人 AMDA 社会開発機構
81	「希望の種子-持続可能性のビジョンと変革へのステップ」展	創価学会インタナショナル
82	プロフェッショナルに聞こう! 開発コンサルタント×アフリカビジネス	一般社団法人 海外コンサルタンツ協会
83	久留米市の特産品であり、日本の三大餅のひとつとされる藍染めが主体の「久留米餅」	公益財団法人 久留米地域地場産業振興センター
84	鉛汚染のメカニズムの解明と健康・経済リスク評価手法および予防・修復技術の開発	北海道大学・ザンビア大学 KAMPAI プロジェクト
85	アフリカ スルー アート イニシアチブーアートを通してアフリカの理解を深めるー	インターメディアジャパン
86	NPO 法人 AfriMedico 活動紹介 (タンザニアにおける置き薬の普及活動)	NPO 法人 AfriMedico
87	AIによる画像認識技術やスマートホンアプリを活用した市民参加による都市の環境改善	一般社団法人 ビリカ
88	すべての人に健康的な食事を提供するための食料システムの再編成	栄養のための農業・食料システム・グローバル・パネル
90	心一つに歌おう『ONE WORLD』ー歌でつながるアフリカマラウイと日本ー	千葉県君津市立八重原小学校 (田仲永和)

展示会場案内図 / 展示ホールB



● 展示概要

番号	タイトル	主催者
92	日本から、難民を守る。難民を支える。	特定非営利活動法人 国連 UNHCR 協会
93	難民の保護とエンパワメントのためにー UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)の活動	国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR)
94	「Zero Hunger Challenge for AFRICAー食品ロス×飢餓ゼロー」 アフリカの子ども達に給食を届けよう!	特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画 WFP 協会 (国連 WFP 協会)
95	ゼロハンガー in アフリカ 国連 WFP:未来への投資	国連世界食糧計画 (WFP)
96	アフリカの持続可能な未来を創る UNDPの活動:経済の変革、強靱な社会、平和と安定	国連開発計画 (UNDP)
97	神奈川県 の SDG s の取り組みや県の施策・魅力の紹介	神奈川県
98・99	アフリカにおける人の移動に関する課題と日本企業との連携を通じた IOM の活動を紹介	国際移住機関 (IOM)
100	100周年を迎えた ILO のアフリカでのディーセント・ワーク実現に向けた活動紹介	国際労働機関 (ILO)
101	アフリカと国連人口基金ー ICPD25ナイロビ・サミットに向けて	国連人口基金 (UNFPA)
102	日本とアフリカにおけるジェンダー平等および女性のエンパワメント	国連女性機関 (UN Women)
103	アフリカにおける FAO の活動紹介:食料安全保障と持続可能な農業の達成に向けて	国連食糧農業機関 (FAO)
104	チュニジアはビジネスの主要目的地、地域そしてアフリカ市場への進出拠点	駐日チュニジア共和国大使館
105	ブルキナファソへの投資機会	駐日ブルキナファソ大使館
106	アグリ・カルチャー概念に専念されて、農産物、お勤めな観光地、ブドゥー文化紹介	駐日ベナン共和国大使館
107	アフリカとビジネスを行う	モーリシャス経済開発庁

MEMO

● JICA 主催イベント概要 / 8月26日(月)

時間	イベント名	主催者
9:30～17:30	「アフリカのきれいな街プラットフォーム (ACCP)」第2回全体会合	JICA、環境省、UNEP、UN-Habitat、横浜市
会場		
はまぎんホール		
アフリカの都市における廃棄物管理の改善とSDGsターゲットの達成に向けた、多様な参加者間の学び合い・共創を促進する。		

● JICA 主催イベント概要 / 8月27日(火)

時間	イベント名	主催者
10:00～12:00	SDGs達成に向けた産官学連携促進 —開発金融機関(DFIs)との協働の取組み—	JICA、南部アフリカ開発銀行(DBSA)、東大未来ビジョン研究センター、南部アフリカ開発銀行協会(SADC-DFRC)、東部・南部アフリカ貿易開発銀行
会場		
JICA 横浜		

(主にPPPによる)インフラ開発に焦点を当てる。具体的なプロジェクトの実施を促すためのDFIsとステークホルダーのパートナーシップの強化に必要な政策・制度のあり方を議論する。

時間	イベント名	主催者
13:00～15:00	イノベーションを通じたアフリカの社会・経済構造転換	JICA、AUDA-NEPAD
会場		
シルク		

(1)アフリカの社会・経済構造転換に対する、カイゼンに代表される漸進的イノベーションの役割、

(2)企業による両イノベーションを促進するために、各国政府、開発機関が何をすべきかを議論する。

時間	イベント名	主催者
13:30～17:00	アフリカの持続可能な都市とコネクティビティ向上の実現 一質の高いインフラの可能性一	JICA、国土交通省、アフリカ・インフラ協議会（JAIDA）
会場		
展示ホールC		
都市や回廊開発にかかる課題を明確化し、アフリカの持続可能な都市開発の実現に向けて、質の高いインフラに代表される日本の民間企業の技術や、関係機関の知見がどのように貢献できるのか、議論を行う。		

時間	イベント名	主催者
16:00～18:00	食と栄養のアフリカ・イニシアチブ (IFNA)を 通じた全アフリカでの栄養改善	JICA、AUDA-NEPAD
会場		
シルク		

2020年の世界栄養サミット開催や国際的な栄養関連指標の達成を見据え、2億人のアフリカの子ども
の栄養改善に向けてIFNAの優良事例を発信し、その経験・活動の全アフリカへの拡大を宣言する。

時間	イベント名	主催者
16:00～18:00	アフリカ科学技術のための高度人材育成と大学間連携	JICA、アフリカ地域持続可能な開発目標センター(SDGC/A)、政策研究大学院大学(GRIPS)
会場		
ラ ヴェラ		
科学技術イノベーション (STI)の共同研究や高度人材育成に係る取り組みとその教訓や課題を共有し、どのようなSTIが必要とされ、その中で日本とアフリカが今後どのような役割を果たすべきかについて議論する。		

時間	イベント名	主催者
17:00~20:00	Bon for Africaーアフリカ盆踊りー	JICA、Bon for Africa実行委員会
会場		
象の鼻パーク		
日本とアフリカが融合した盆踊り「Bon for Africa」を、出演者・登壇者と共に踊り、音楽やダンスなどのアフリカ文化に親しむ。 ※雨天時は JICA 横浜にて開催、荒天時は中止		

● JICA 主催イベント概要 / 8月28日(水)

時間	イベント名	主催者
10:00~12:00	アフリカの未来の成長を支える電力セクターのイノベーション	JICA、世界銀行、アフリカ開発銀行 (AfDB)、米国開発庁 (USAID)
会場		
ラ ヴェラ		
アフリカの各国が、よりクリーンで安定的な電力へのアクセスを向上するための課題と可能性について議論する。		

時間	イベント名	主催者
13:00~14:30	人間中心の「法の支配」の実現に向けて ー児童労働撤廃の取組みからの学びー	JICA
会場		
JICA 横浜		
アフリカにおける児童労働撤廃に向けた取り組みにかかる議論を通じ、人間中心の観点から、「法の支配」の理念を再検証する。		

時間	イベント名	主催者
13:00～15:00	サブサハラアフリカ 気候変動との闘い	JICA、世界銀行
会場		
ラ ヴェラ		
サブサハラにおける最新の気候変動の実態と課題を明らかにし、アフリカ諸国がいかに気候変動適応策に取り組めるか、また、開発パートナーや民間がいかにこの課題に貢献できるか議論する。		

● JICA主催イベント概要 / 8月28日(水)

時間	イベント名	主催者
16:00～18:00	日本企業×アフリカ× JICA ー現地の課題をビジネスに変えるー	JICA
会場		
JICA 横浜		
アフリカ進出のための第一歩を踏み出していくことを目的として、アフリカでの現地の課題及びビジネスチャンス、JICAが日本企業向けに提供するビジネス展開のための支援メニューの紹介を行う。パネル議論、相談会等も予定。		

時間	イベント名	主催者
16:30~18:15	ABE イニシアティブを通じたアフリカと日本の懸け橋	JICA
会場		
ラ ヴェラ		
ABE イニシアティブ成果の共有と、日本企業と ABE 生の効果的な連携や人的ネットワークの拡大について議論し、アフリカ諸国・日本企業双方にとって ABE イニシアティブの更なる効果的活用を訴求する。		

時間	イベント名	主催者
17:00～19:00	アフリカの未来を創るこれからの教育	JICA、世界銀行
会場		
シルク		
アフリカの豊かな未来を築く基盤である基礎教育の重要性について理解を深める。教育協力分野における様々なパートナーによる議論を通じ、アフリカにおける教育開発に関する具体的な取組を加速する。		

● JICA主催イベント概要 / 8月29日(木)

時間	イベント名	主催者
9:00～10:40	「移動を強いられている人々」：連帯とパートナーシップの発展へ向けて	JICA、アフリカ連合委員会 (AUC)、 国連アフリカ特別顧問室 (UNOSAA)、 国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR)
会場		
シルク		

アフリカの難民・国内避難民支援の好事例や具体的な進展の状況を紹介し、企業や難民自身を含む多様なアクターの取り組みにも触れ、アフリカでの難民・国内避難民の問題を解決するため、いかにして支援の枠組みを広げるか討議する。

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	100万人の農家に SHEP を	JICA、国際農業開発基金 (IFAD)
会場		
ラ ヴェラ		
①包括的な農村変革の推進とSDG s達成における農業及び農村アドバイザリーサービスの役割について考察。②SHEPアプローチの意義と成果を共有。③アフリカ政府関係者、民間及び関連団体と共にSHEPアプローチの共同宣言。		

時間	イベント名	主催者
10:00～13:00	2030年の自由で開かれたインド太平洋地域のグローバルロジスティクス・セミナー	JICA
会場		
JICA横浜		
自由で開かれたインド太平洋地域の将来の望ましい開発シナリオの下で抽出された物流ネットワークのボトルネックを共有し、JICAのインド太平洋地域における物流インフラ施設整備にかかる長期戦略について議論する。		

時間	イベント名	主催者
11:45～13:45	アフリカの質の高い成長 ー持続可能、包摂的かつ強靱な開発をめざしてー	JICA、国連開発計画 (UNDP)
会場		
シルク		
アフリカにおける持続性、包摂性、強靱性を加味した質の高い成長につき、長年アフリカの経済開発に係る研究に従事してきたスティグリッツ教授から示唆を得、政策インプリケーションを引き出し、議論する。		

時間	イベント名	主催者
13:00～15:00	アフリカの森から世界を変える	JICA、宇宙航空研究開発機構（JAXA）、 国際熱帯木材機関（ITTO）
会場		
ラ ヴェラ		
先進技術や法制度整備等によりアフリカ諸国がいかに効果的に持続可能な森林管理を推進できるか、 また開発パートナー、民間セクター、市民社会はどのように貢献できるかについて議論する。		

時間	イベント名	主催者
16:00～18:00	Sustainable UHC in Africa	JICA、日本政府、UHC2030、Amref
会場		
ラ ヴェラ		
UHC in Africaにおける成果と課題に焦点を当て、持続可能なUHCに向けた取り組みに関して議論を深める。		

時間	イベント名	主催者
17:00~18:45	JICA ハイレベルパネル 「グローバルガバナンスとアフリカの開発」	JICA
会場		
シルク		
グローバルガバナンスにおけるアフリカと日本の役割と課題について、TICAD7@横浜にて議論するとともに、そのメッセージをTV 及びインターネットを通じて全世界に届ける。		

● JICA主催イベント概要 / 8月30日(金)

時間	イベント名	主催者
9:00~11:30	JICA-AfDB アフリカ投資セミナー・新連携 枠組ローンチセレモニー	JICA、アフリカ開発銀行 (AfDB)
会場		
シルク		
AfDB・JICAの民間投融資業務における更なる連携に向けた連携枠組みローンチセレモニー、AfDB・JICA パネルディスカッション（アフリカにおける投資機会）、著名企業パネルディスカッション（アフリカ市場の展望）		

時間	イベント名	主催者
13:00~14:40	平和構築の実践: 地方行政とコミュニティの「失われた絆」を取り戻す	JICA
会場		
ラ ヴェラ		
地方行政能力強化及びコミュニティの公共事業への参加促進の取り組み事例を紹介し、効果的な平和構築の進め方について議論する。		

時間	イベント名	主催者
13:00~15:00	Can innovation change health in Africa?	JICA
会場		
シルク		
保健・医療の公平性と限られた公的財源の中で、アフリカの課題を真に解決できるイノベーションの要素とは何であるか、について参加者とともに議論を深める。		

時間	イベント名	主催者
15:30~17:30	障害とアフリカ開発：地域社会への包摂に向けて	JICA、認定NPO 法人DPI日本会議
会場		
JICA 横浜		
自立生活等アフリカの障害者リーダーの経験を分かち合い、インクルーシブなアフリカの開発に障害者がどのように貢献できるかを協議する。		

時間	イベント名	主催者
16:00～17:30	アフリカ稲作振興のための共同体 (CARD) フェーズ2正式ローンチング	JICA、アフリカ緑の革命のための同盟 (AGRA)
会場		
ラ ヴェラ		
CARD フェーズ2の正式ローンチング及び内容紹介 (目標、対象国、枠組み、RICE アプローチ)		

時間	イベント名	主催者
16:00~18:00	アフリカにおける財政・債務持続性の確保とSDGs達成に向けた資金ニーズの充足	JICA、アフリカ開発銀行 (AfDB)
会場		
シルク		
アフリカ諸国の首脳、政策立案者とともに、財政・債務持続性の確保に向けた主要政策につき、その実効性、実施上の実務的課題、非伝統的貸し手の関与のさせ方につき議論する。		

MEMO

MEMO